

# いこまち



## まちのエンジン

-鹿ノ台、全方位型のまちづくり-

市の子育てサロンなどのお知らせが届いて便利

# 母子手帳アプリ 母子モ

妊娠中の健診記録や子どもの成長記録・予防接種のスケジュール管理がスマートフォンでできる、母子手帳アプリ「母子モ」。子育てサロンや乳幼児健診など、本市からのお知らせやイベント情報などが届いて便利です。ぜひ活用してください。

——従来の冊子版の母子健康手帳と併用して使ってください。

☎健康課(☎0743-75-2255)



point

## 1 子育て支援情報を受け取れます

妊娠・出産・子育てに関するお知らせやイベント情報を受け取れます。本市周辺の病院や子育て支援施設、オムツ替えや授乳ができる「赤ちゃんの駅」も簡単に検索可能。転入したばかりの人も安心して妊娠・出産・子育てができるようサポートします。

point

## 2 妊娠中の体調を管理できます

妊娠中の体重を入力すると、理想体重やアドバイスを表示し、自動でグラフ化されます。妊婦健診や歯科検診の結果も記録できて便利です。

point

## 3 子どもの成長を記録・共有できます

子どもの体重を自動でグラフ化する「身体発育曲線」や初めての寝返りなどを写真で残せる「できたよ記念日」など、日々成長する子どもの記録を残せます。アプリがあれば、遠く離れて住む家族とも記録を共有可能。災害などで母子健康手帳を紛失しても、それまでの記録が残るので、子どもの予防接種や健診などの状況を伝えるのに役立ちます。

point

## 4 予防接種をスケジュール管理できます

子どもの誕生日と予防接種歴を登録するだけで、次に接種できるワクチンと最適な接種時期を自動で算出。接種予定日が近づくとアプリがお知らせします。

### 「母子モ」を使ってみました

#### お出かけスポットを簡単検索

市内のお出かけスポットや子育てイベント、いざというときに行ける病院を簡単に検索。行動範囲が広がって、外に出かける機会が増えそうです。

中村裕子さん



#### 予防接種や健診を一括管理

子どもを複数人登録でき、予防接種や健診のスケジュールを子どもに合わせて管理できるのが便利。妊娠から子育てまで長く使えるのも魅力です。

藤原早奈江さん

## アプリの利用はこちらから

母子モ

検索



※Apple およびApple ロゴは米国その他の国で登録されたApple Inc. の商標です。

App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。

※Google Play およびGoogle Play ロゴはGoogle LLC の商標です。





## 人口

人口総数	前月比
120,210	+ 5
世帯数	前月比
50,064	- 6
男	前月比
57,208	+ 8
女	前月比
63,002	- 3

平成30年9月1日現在、外国人登録を含む。各種統計は市ホームページに掲載しています。



## 火災・救急・救助

(平成30年8月末日現在)

火災	救急	救助
17 (+3)	3,239 (+228)	36 (+14)

◇数字は平成30年1月からの累計で、( )内は前年同期の増減数です。

忘れてない? サイフにスマホに火の確認



## 交通事故

(平成30年8月末日現在)

発生数	人身事故		物損事故
		死者	
1,775 (+159)	152 (-1)	1 (+1)	1,623 (+160)

◇数字は平成30年1月からの累計(概数)で、( )内は前年同期の増減数です。



## 表紙のことは



8月11日(祝)に行われた、鹿ノ台納涼祭。菅沼眞次郎さんなど約20人の住民が神輿を担ぎ、まちを盛り上げました。40年続くこの祭りは、住民ボランティアによって引き継がれています。

なくそう差別みんなの力で  
明るい生駒市  
毎月11日は「人権を確かめあう日」

市役所の開庁時間は8:30~17:15  
(土曜・日曜日、祝日、年末年始は閉庁)

p.2

市の子育てサロンなどのお知らせが届いて便利  
母子手帳アプリ「母子モ」

p.4

特集1

まちのエンジン  
-鹿ノ台、全方位型のまちづくり-

p.12

特集2

寄附でつなぐ未来へのバトン

p.16

PICK UP

第28回ファミリースポーツの集い

p.17

お知らせ

スタイリング トーク  
Styling Talk ~生駒を楽しむオトナ女子会~ p.19  
図書の出冊数を一人12冊に増やします p.21  
ハロウィンダンスイベント p.22  
RUN伴2018の応援をお願いします p.25  
平成31年度 市立幼稚園入園児を募集 p.27  
生水だより p.30

p.31

まちのアルバム

p.34

いこまの教育、今月の美食

p.35

防災知恵ぶくろ、10月の3歳児歯科健診・子育て相談、もったいない食器市

p.36

街人探訪

p.37

生駒むかしばなし、消費生活 暮らしのQ & A、編集後記

点字と声による「いこまち」も発行しています。詳しくは障がい福祉課(内線794)へ



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。



9月15日号の印刷経費は1冊約31円です。環境に配慮し、古紙配合率70%の再生紙と大豆油インクを使っています。



①

特集1

# まちのエンジン

## -鹿ノ台、全方位型のまちづくり-

本市の北東部に位置する鹿ノ台。住民主体のまちづくり活動が総務省の「ふるさとづくり大賞」や環境省の「グッドライフアワード」など数々の賞を受賞しています。全国から注目される活動は「自分たちのまちは自分たちでつくる」というシンプルで強い気持ちで形になったものでした。

問広報広聴課 (☎0743-74-1111、内線223)



顔見知りが増えて、自然と会話が生まれます

**立ち寄りたくなる自治会館**

「コーヒーを飲むスペースがあるからお友だちと集まりやすくて、お気に入りの場所なんです」

自治会館「鹿ノ台いきいきホール」の交流サロンを利用する松田美代子さん。週2回、習い事の帰りに立ち寄り、友人との交流を楽しんでいます。

飲み物の提供や洗い物をするのは住民の皆さん。ボランティアスタッフ74人が3人ほどのチームになりサロンを運営しています。これまでに注文された飲み物は1万5000杯を超えました。

隣の部屋には、乳幼児と保護者が利用できる「キッズ&シニアルーム」も併設。約300冊の絵本や知育おもちゃなどが用意されている他、床は転んでも安心なクッション素材です。常駐するボランティアが絵本の読み聞かせをしたり、遊び相手になったり。その他、誰でも利用できる卓球台や

近所の付き合いが盛んで、優しさにあふれています。  
野口慶子さん



しかのだいの  
いいところ

知れば  
知るほど  
すごい

## コラム

### 地域で運営する自治会館

# いきいきホールの 舞台裏

ホールの維持には、水道・光熱費や受付スタッフの  
人件費などがかかります。この資金は地域で工夫して  
捻出しています。

ここに  
注目!

### 資源物の回収で 運営資金を生み出しています

月2回、新聞紙やアルミ缶  
などの資源物の戸別回収を回  
収業者と契約し、収入を得て  
います。これまでは、こども会  
やボーイスカウトなど地域の  
団体がそれぞれ行っていまし  
たが、資源物個別回収委員会が取りまとめて実施。  
収益を、いきいきホールの運営などに使っています。



▲約2,700戸を回り、  
資源物を回収します

ここに  
注目!

### 清掃など施設管理はボランティアで 人件費を抑え、利益を還元

いきいきホールの運営に関わるボランティアは  
150人以上。活動内容はコーヒーを提供する「交流  
サロン」の運営や清掃活動、施設管理人など、多岐に  
わたります。ボランティアの皆さんの活躍により、施  
設の維持管理に必要な経費を極力抑えています。

#### 【施設DATA】

- 📍 鹿ノ台南2丁目3-5
- 🕒 9:00~17:00
- 🗓 火曜日、祝日、年末年始
- ☎ 79-3510



①交流サロンで、お茶をしながら話を楽し  
む皆さん。一日40人以上が利用しま  
す②子どもたちに絵本を読む、「キッズ  
&シニアルーム」ボランティアの藤川記  
代子さん③小学生や親子連れでにぎわ  
う卓球台。放課後は、子どもたちが集  
まる交流の場です④「すみれ会」の三味線  
に合わせて参加者40人が大きな声で合  
唱する「歌声サロン」。鹿ノ台で活動する  
13の団体が交代で出演しています

### 住民投票で生まれた交流の場

平成27年に誕生した、いきいき  
ホール。消防署鹿ノ台分署が移  
転したため、残った建物を自治会  
費と市の補助金で改修しました。  
「建物の利用方法は、住民全員  
が賛成し、いきいきホールの開  
設が決定。開館後は、イベントの  
開催や打ち合わせなど、毎日のよ  
うに住民が利用しています。

イベントが開催できるスペースも  
あり、世代を超えた住民の交流拠  
点になっています。

いきいきホールの運営を支える  
のも住民ボランティアの皆さん。  
80人以上が登録しており、施設  
の清掃やイベントの計画など、ホ  
ールに関するほとんどのことを担  
当しています。

にアンケートをとって、意見を収  
集しました。駐車場の利用や介護  
施設の誘致といった選択肢もあ  
りましたが、「気軽に立ち寄り、仲  
間と集まる場所が欲しい」という  
意見が7割以上でした」と同ホー  
ル運営委員会の委員長を務める、  
須都紘さんは話します。

鹿ノ台には集会所が4か所あ  
り、新しく自治会館を作ること  
に反対する声もありました。しか  
し、住民投票の結果、約6割の住  
民が賛成し、いきいきホールの開  
設が決定。開館後は、イベントの  
開催や打ち合わせなど、毎日のよ  
うに住民が利用しています。

例えば、月に一度行われる「歌  
声サロン」。ギターやオカリナな  
どの伴奏に合わせて参加者も歌  
います。毎回、立見席が出るほど  
好評です。秋には、まちの文化祭  
「オータムフェスタ」を開催。住民  
によるコンサートや写真・絵画展  
など、活動の成果が披露され、約  
4000人が来場します。

「3年かけて、住民の交流の場  
や文化活動の拠点として定着し  
てきました。これからは、鹿ノ台  
の絶景ポイントやまちの歴史を掲  
示するなど、地域の情報を発信す  
る拠点としても活用していきたい  
ですね」

しかのだいの  
いいところ



音楽祭や映画鑑賞会など文化活動が盛んです。ぜひ見に来てね。  
内田さん、津田さん、山田さん

# 変貌したまちを甦らせる<sup>よみがえ</sup>

まちの誕生から40年が経ち、高齢化が進む鹿ノ台。開発時には予想できなかった地域課題を解決しようと住民の皆さんが立ち上がりました。

## かつてのニュータウンが高齢化

本市の北東部にあり、約7200人が暮らす「鹿ノ台」。外周には広大な緑地が広がる、緑豊かな住宅街です。

昭和53年、大手開発業者が造成した大規模なニュータウン。ピーク時には8500人が住んでいた若いまちも、時が流れ、現在は住民の約40%が65歳以上の高齢者です。

丘陵地をひな壇状に開発したため坂が多く、足腰が弱くなった高齢者には、買い物や通院といった日常の歩行でさえこたえる地形。認知症を患う人や、一人暮らしの高齢者も増えてきました。

緑地には雑木林が生い茂り、不法投棄が増えるなど街並みも一変。さまざまな地域課題が見え始めたとき、鹿ノ台を終の棲家として選んだ住民の皆さんが動き始めました。



荒れていた緑地を整備し  
ホテルが飛び環境まで回復

### バスロータリーの花壇

30年以上も住民ボランティアが管理する花壇。花壇の整備・維持のルールがあるので、美しい景観が維持できます。

### オープンガーデン

春はチューリップ、秋はヒガンバナなど季節の花が咲き誇ります。

### 中央通り

両脇に整備された木々が立ち並び、鹿ノ台のメインストリート。坂を登りきれいな花が住民をお出迎え。

### 公園のトイレを30年清掃

週に一度、中央公園のトイレを清掃するボランティアの皆さん。30年以上も公園をきれいにしています。

### まちの安全は自分たちで守る

3本ある鹿ノ台への進入路に防犯カメラを設置。住民による防犯パトロールも盛んで、まちの安全を見守っています。

### 交流・活動の拠点がたくさん

3年前にオープンした、いきいきホール。東西南北4か所の集会所も含め、交流の拠点になっています。

### にぎわう中心エリア

商業施設と公共施設が集う、まちの中心地

ようこそ！  
鹿ノ台MAP

防犯カメラ

防犯カメラ



至 学研奈良登美ヶ丘駅



ECOKA委員会が栽培した椎茸を狩る体験を小学生向けに実施

小さなつながりの輪を広げる

72歳まで仕事を続けていた、葛本章三さん。会社員時代は、会社と自宅の往復ばかりで、地域とは無縁の生活でした。

「退職後、隣近所に目を向けると挨拶する人さえ少なく、まち全体に元気がないと感じ、何とかしなければと思ったんです」

気軽に交流できる場を増やそうと、自身が住む鹿ノ台西3丁目の住民に声を掛け「かしのき会」を立ち上げました。ハイキングや太極拳、パソコン教室、男性向けの料理教室といった催しを定期的の実施。8年かけて、近隣のつながりを強めてきました。

「地域が元気になるには、まずは個人間の交流を増やすことが不可欠。小さなつながりの輪を広げていきたいです」

美しい街並みを住民が整備

鹿ノ台にある11の自治会とそれらで構成される「鹿ノ台自治連

合会」。その下部には、防犯や福祉など10種類の「委員会」と呼ばれる組織があります。その一つ、

ECOKA委員会は、10年前から周辺の緑地を整備しています。

「まるでジャングルのようでした」と話すのは、同委員会委員長の山田勲さん。開発されてから手つかずだった樹木が生い茂り、ごみも散乱。美しい街並みは30年余りで変貌していました。

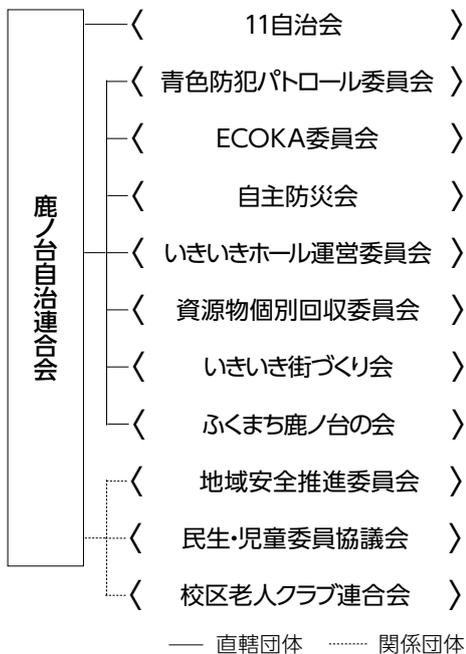
「どうにかしてまちの価値を守らなければという一心でした」

委員会のメンバーと大きな竹の伐採や雑草の除去などを実施。切り開いた場所には、桜の植樹や散歩コースを設定し、街並みは見違えるほど美しくなりました。

明るくなった森を歩くイベント「森林ウォーク」を定期的に行う。チューリップなどを植栽したオープンガーデンも開設しました。また、子ども向けに里山で栽培した椎茸や柿などの収穫体験も行うなど、地域の自然を身近に感じる機会を作っています。

「四季折々の美しさを日常的に感じやすくなり、街中を散歩する人が増えました。住環境を整え、鹿ノ台を『住み続けたいまち』として発展させるのは、私たち住民に他ならないのです」

「鹿ノ台自治連合会」の組織図



鹿ノ台自治連合会と各委員会が連携し、組織的にまちの課題解決に取り組んでいます。特に、各委員会は自治会活動での経験や特技・趣味を生かして活躍する人が多く、まちづくりの中核を担っています。

データで見る鹿ノ台

自然豊かな住宅地

周辺緑地 **12ha**

外周に12か所の緑地があります。その面積はなんと東京ドーム約3個分です。

公園の数

**14か所**

徒歩で通える範囲に公園があります。中央公園や運動公園など大きな公園も。

住民主体のまちづくり

自治会加入率 **約86%**

多くの住民が自治会に入ります。市全体の自治会加入率約79%を上回ります。

定住意向率 **88.4%**

鹿ノ台小学校区(鹿ノ台・鹿畑町・美鹿の台)の数値。市内でトップクラスです。

しかのだいのいいところ



花や緑がたくさん。桜や紅葉を毎年楽しみにしています。山本さん親子

# まちの底力を引き上げる

防犯や福祉など、多岐に渡るまちの課題を解決するため、住民一人ひとりが知恵を持ち寄り、得意分野で活動しています。まちの元気や安心を作るのは、そこで暮らす人たちでした。

Number  
01

## スーパーや商店街と協定を締結 校区単位でも災害に備える

校区防災協議会・自主防災会

3年前、隣接する鹿畑町・美鹿の台といっしょに校区防災協議会を設立しました。校区単位の防災組織は市内初の取組です。

「避難所は学校の体育館ですから、鹿ノ台の住民だけでなく、小・中学校区に住む皆さんで取り組む必要があります」と話す、同協議会会長の太田慶次さん。災害時には食料品や薬などを優先的に提供してもらえよう、鹿ノ台にあるスーパーや商店街と協定を結びました。いざというときの備えを着々と準備しています。

「災害が起きると買い占めが起こりやすいので、平等に届くようにしたかったです」

自主防災会も積極的に活動しています。市内で初めて地区防災計画を作成。消火器やAEDの使い方などを学ぶ防災訓練には、約1000世帯が参加しました。

「今後は中学生も参加できる防災運動会を行い、多くの人が訓練に参加しやすい環境を整え、災害時の担い手を増やしていきます」



(写真右)協定を締結したスーパーと商店街。150万円を自治会費で確保し、いざというときに備えます(上)スーパーに並ぶ飲料品。災害時には、薬や介護用品なども優先的に提供されます



Number  
02

## 週3回の防犯パトロール 警察と連携し、安全を守る

青色防犯パトロール委員会

「下校途中の児童が不審者に声を掛けられました。子どもの見守りにご協力お願いします」

住宅街に流れるアナウンス。住民による防犯パトロールの1コマです。週3回、青色回転灯を付けた防犯車「青パト」が、地域内をくまなく巡回。65人のボランティアが交替で、1時間かけてまち全体をパトロールしています。

振り込め詐欺や空き巣の防止など20種類以上の啓発アナウンスを準備しています。巡回中に怪しい人物を見かけると警察に通報。事件が起これば、ドライブレコーダーで撮影した映像を警察に提供することになっています。

「11年間、目立った事件はありません。安全に暮らせて何よりです」と話す、同委員会委員長の菅沼眞次郎さん。年間150日の巡回を続けています。

「青パトで走ることが、犯罪の抑止力になるんです。自分たちのまちの安全は、自分たちで守ります」



自治連合会で所有する「青パト」。鹿ノ台を5つのルートに分けて巡回しています



車から降りて公園のトイレに立ち寄り、安全を確認。汚れていれば清掃をすることも



地域で子どもを見守って  
もらえて安心です  
川端さん親子

お年寄りがいきいきと引張って来ています。  
福永さんと有信さん



しかのだいの  
いいところ

Number  
03

## 送迎支援で外出機会をつくる 気持ちも晴れて健康に

いきいき街づくり会

足腰の弱い高齢者を、鹿ノ台の病院や美容院など希望の場所に無料で送り届ける送迎支援。3年前から開始し、昨年は延べ311人が利用しました。

自宅から車で5分ほどにあるスーパーへの送迎を週1回依頼



鹿ノ台地区での送迎をサポート。下車の際に手を添えたり、買い物もいっしょにしたりと、同じ地区で暮らす人ならではの温かい心配り

している、宮西美恵子さん。体が弱ってからは、歩くと片道1時間かかり、買い物に行くのが億劫おっくうになっていました。

「おかげさまで『外出しよう』という気持ちが高まりました。色んな人とおしゃべりできるのが、楽しみなんです」

鹿ノ台では、住民の約18%が75歳以上。自宅に閉じこめる人も増えています。

「体力が低下すると、活動範囲が限られてしまいます。外出の機会を増やし、健康寿命を伸ばしてほしいですね」と話すのは、同会委員長の田口信義さん。音楽に合わせた体操教室やお茶会も開いています。週に一度開催する「いきいき百歳体操」は通算100回を超えました。

「自力で買い物や避難できない人たちを手助けしたいんです。そのために、私たちができる支援をすることを大事にしています」

Number  
04

## 4倍に増えた会員数 サロンと仲間も増えて幸せに

校区老人クラブ連合会(北桜美会)

鹿ノ台には東西南北4つの老人クラブがあり、会員の誕生日会や健康体操、手芸などを通して、交流を深めています。その一つ、鹿ノ台北1〜3丁目の住民からなる「北桜美会」の会員数は、4年間で4人から4倍以上の181人まで増えました。全国的に老人会員が減少傾向にある中、全国トップクラスの伸び率です。

「行事を増やすと、口コミで人氣が広がりました」と説明するのは同会会長の川村喜紀よしのりさんです。健康マージャンや男性向けの料理教室など、会員や役員の意見を聞きながら行事の種類を3倍



会員の國田洋子くにたさんは、手作りのパンを年3回、自宅で振る舞っています



週に1度、約30人が集まる「いきいき百歳体操」。運動の後は、童謡を大合唱

に増加。昨年は、年間130回以上開催しました。回を重ねることに、単に参加するのではなく、できることは協力しようという準備や後片付けを手伝う人も増加。パンを焼いて会員に振る舞うなど得意を生かしたサロンも増えました。川村さんは、近所付き合いも活発になっているのを感じています。

「話して、笑って、仲間を増やして、人のお世話をする。そうすれば、心と体の健康がバランスよく整い、長生きできます」

今後もしめる場を提供し、住民の健康寿命を伸ばすことを目指しています。

しかのだいの  
いいところ



広くて走り回れる中央公園。いつも友達と遊んでいます。  
益岡和樹さん

# 「くじ」がつなぐ縁 生かせばきつと幸せになる

原動力は、まちへの愛着

「くじに当たってしまった…というのが始まりでした」と8年前を振り返る、鹿ノ台自治連合会長の黒部實さん。自治会役員を決めるくじで決まった会長職でした。鹿ノ台に引越してきてから退職までの約30年間、地域活動は公園の清掃やごみ当番など、決められたことを義務的にこなしていただけです。

「ずっと寝に帰るだけのまちだったので、自治会長と言われても何をしていいのかわかりませんでした。困りましたよ」

夏祭り「鹿ノ台納涼祭」の準備・運営や自主防災会などに携わろうちに、まちの課題を知った黒部さん。活動を続けていくうちに、まちのために活動する多くの仲間と出会いました。

「みんな、私のようにたまたま自治会に関わるようになった人ばかり。でも関わって、人とまちを知れば愛着もわく。『せっかく住ん



でいるのだから、いいまちにした  
「という気持ちで私たちの原動  
力です」

**まちの元気は住民の手で**

鹿ノ台のまちづくりは多分野に  
わたることが特徴です。国や県か  
ら表彰され、テレビや新聞の取材  
を受ける機会が増えました。「鹿  
ノ台は元気で羨ましい」と視察に  
来る市外の自治会やまちづくり団  
体から声をかけられます。

「鹿ノ台の元気を作っているの  
は、ここで暮らす人たちです。住  
民一人ひとりができることをやっ  
ているだけなんです」と話す、黒  
部さん。今後は、まちのブランド  
力を高め、転入先として他地域の  
住民からも選ばれるために、活動  
をさらに強化していく姿勢です。

「20年先も住みたいまちにする  
ためには、住民の力が必要です。  
登下校の見守りや防災訓練など  
に参加してもらおうを増やし、ま  
ちを盛り上げていきます」

全国各地で高齢化するニュー  
タウンが問題になっています。悲  
観し、誰かが動くのを待っている  
だけでなく、住民が手を取り合い  
主体的に盛り上げることが解決  
の第一歩。そう、まちのエンジンは  
そこで暮らす人たちの手です。



約200人の子どもと大人が神輿を引いた、鹿ノ台納涼祭。鹿ノ台自治連合会と美鹿の台自治会が共催し、住民ボランティア200人以上が関わるお祭りは大盛況に終わりました。地域を盛り上げる元気な大人の姿こそが、次世代を担う子どもたちのふるさとへの愛着につながるのではないのでしょうか。

## 「寄附で作られた駅前図書館」

市内に5つある図書館の中で利用者が最も多い「生駒駅前図書館」。4年前、ベルテラスいこまに開室しました。駅前に立地し、平日は20時まで利用できることなどから、これまでに100万人以上が利用する人気ぶりです。設立には本市に住む、ある人物が大きく関わっていました。

「誰もが知を得られる場所、『図書館』に自分のお金を使ってほしい」

1億4000万円を市に寄附したのは木田ツヤ子さん。自身の生きた証として財産を何か市のために使ってほしいと、以前から考えていました。

寄附金は、駅前図書館の内装工事をはじめ、蔵書や本棚、上質な机や椅子などの備品購入費全額に相当する額でした。木田さんの貢献に感謝の意を表し、意志を未来に残すため、同室の愛称を「木田文庫」と命名。

現在、駅前図書館は、ちびっこテラスでくつろぐ親子連れや読書カフェで調べ物をする社会人、読書を楽しむ高齢者など、さまざまな世代が利用できる空間として愛されています。



# 寄附でつなぐ

特集2

# 未来へのバトン

金銭や物品などの財産を公共事業などへ無償で提供する「寄附」。寄附金は、寄附者のまちへの思いに基づき市の各施策でたいせつに活用しています。今回の特集では、まちづくりを支える寄附について考えます。

問課税課 (☎0743-74-1111、内線289)

生駒駅前図書館の「えほんのへや」を利用する親子。靴を脱いで、ゆっくり楽しめるのが人気です。

## 使い道は皆さんが決定できます

木田さんをはじめ、本市には数多くの寄附が寄せられています（下記参照）。募金やふるさと納税、遺贈（遺産の寄附）、寄贈など寄附の種類はさまざまです。

寄附金の使い道は相談すれば、皆さんの意志で決定できます。簡単な方法は、本市がふるさと納税で設定する具体的な使い道10コースから選ぶこと。

例えば、「熱中症から子どもを守る 小中学校エアコン設置サポートコース」。熱中症対策は子どもへの命に関わる差し迫った課題ですが、市内の全小・中学校にエアコンを設置するには約15億円の費用が必要です。本市の財政状況では、予算や事業の見直しなどを行っても予算の確保が困難なため、今年度から寄附金の使い道に設定し、寄附を募っています。



生駒駅前図書室の入口に「木田文庫」と書かれた看板を設置

また、喫煙禁止区域での歩きタバコや喫煙の取り締まりなどに充てる「受動喫煙防止の先進的なまち・いこまをつくるコース」など、本市の重点施策の応援もできます。

100万円以上の寄附者には、市長から市民功労表彰を授与。希望者は、寄附金の使い道を市長や職員を交えた相談で決定できます。また、広報いこまちへ名前や写真入りの記事を掲載したり、寄附者名の入った銘板を学校などに掲示したりする予定です。

## 未来のために、寄附という選択

皆さんからの寄附は、指定された使い道に応じて災害対策や福祉、子育て施策などに活用。寄附金で消防車を追加購入したり、幼稚園や保育園、こども園の遊具や絵本の購入などに使われます。寄附は、誰かの暮らしを豊かにし、未来を担う世代への支援につながります。

「まちをよくしたい」という思いがあれば、何円からでも寄附は可能です。少し余裕ができたときに寄附について考えてみませんか。いただいた寄附は本市がたいせつに活用します。皆さんの応援をよろしく願います。

## 寄附に込められた

### まちへの思いと活用事例

平成20年度以降に寄せられた寄附の中で100万円以上だった5件を紹介。それぞれがどのような意志によって寄附されて、どう使われたのかを紹介します。

#### 環境問題へ

生駒山などで深刻化するナラ枯れ防除の対策や森林整備などの取組を進めました。

(平成26年度/匿名)



#### 市の魅力の向上へ

小・中学校へのタブレット端末などの導入やゴミのポイ捨て禁止の啓発活動など市の魅力向上につながる施策に活用しました。

(平成27年度他/山際正剛さん)



#### 高齢者福祉へ

高齢者施設やすらぎの杜<sup>もり</sup> 優楽の改修工事などにあてました。

(平成24年度他/峯山修さん)



#### 障がい福祉へ

視覚障がい・聴覚障がい者にスムーズに情報を届けるための視聴覚障害者用音訳機器を購入しました。

(平成27年度/古森淳一さん)



#### グランドピアノを購入

スタインウェイ製のグランドピアノを購入。たけまるホールに設置し、現在もコンサートなどで美しく華やかな音色を奏でています。

(平成27年度/匿名)



(株)ケーイーシー代表取締役

生駒市長

# 小紫 雅史 × 小椋 義則さん



8月20日、「子どもたちの学習環境の整備ために」と小・中学校へのエアコン設置費用に100万円を寄附した、(株)ケーイーシー代表取締役の小椋義則さん。本市長との対談を通して、今回の寄附やまちへの思い、小椋さんが考える寄附の意義などを聞きました。

## まちへの思いが寄附の後押しに

**小紫** 今回は学校にエアコンを設置するために寄附をいただき、ありがとうございます。

**小椋** 生まれ育ったまち、会社のあるまち生駒のためにずっと何かしたいと思っていました。そんな時、エアコン設置の寄附の呼びかけを目にしたんです。

**小紫** 今年の暑さは災害級とも言われるほどでした。30年前からは、約4℃も平均気温が上昇。子どもたちの学習環境の整備には、エアコン設置は急務でしたので、ありがたい申し出でした。

**小椋** 地域に根ざす企業として何か動きたかったんです。正直、私が子どもだった頃は学校にエアコンがなくても大丈夫だったの

で、身近な問題と考えていませんでした。しかし、今年の猛暑で子どもたちや学校で働く先生たちのためにも整備は必須だと痛感し、寄附することを決めました。

## 思いを反映できる寄附

**小紫** 小・中学校全ての普通教室にエアコンを設置するには約15億円が必要です。市の予算だけでは難しいので、募金や寄附を皆さんにお願いしています。

**小椋** 自分たちが払っている法人税や税金が何に使われているか分からないのは嫌なんです。一方で今回は、使い道を選んで寄附できたのは分かりやすく、まちに貢献できた実感があります。

**小紫** 寄附にはたくさんの種類があり分かりづらいので、寄附の考えがあれば、まずは職員や私を頼って相談してください。簡単なのは、ふるさと納税。使い道がエアコン設置など10コースから選べるので、ご自身の思いに近いものを選んでいただけます。

**小椋** そうなんですね。

**小紫** 私は、寄附の申し出をいただいた方と、しっかりと時間をとお話しています。まちづくりへの思いや寄附金の具体的な使い道について直接お聞きすることを

まずは相談してください

## 簡単にできる寄附

「寄附で市を応援したいけど、どうすればいいか分からない」と思ったら、まずは気軽に相談してください。

問 課税課(内線289)

## 1. 市民の皆さんも利用できます ふるさと納税を活用

### ■ 申込書で申し込む

市ホームページや課税課にある申込書を郵送かファクス、直接、課税課窓口(〒630-0288 東新町8-38、☎74-1333)

### ■ インターネットで申し込む

市ホームページか「ふるさとチョイス」のホームページから

市ホームページはこちら▶



## ● 寄附の特典 ●

◇1万円以上の寄附  
市指定ごみ袋(30L×10枚)を進呈

◇10万円以上の寄附  
生駒市からの感謝状を進呈

◇100万円以上の寄附  
市民功労表彰を授与し、併せて学校などに銘板を掲示します。

—希望により氏名を市ホームページで公表しています。



たいせつにしています。

**小椋** 市長なのにフットワーク軽いですよ(笑)。信頼できる関係性じゃないと寄附はできないですし、僕も市長の人柄を信頼して寄附したところもあります。

**まちに好循環を生みきっかけに**

**小紫** 「エアコンの設置は市のお金だけでするべき」とのお声をいただくこともあります。寄附をすることに抵抗はなかったですか。

**小椋** 寄附には、自分の住む地域を良くする力があると思っています。私たち市民は、まちに関する全てのことを行政から与えられるばかりではいけません。寄附を通じてまちづくりに参画すれば、

まちへの愛着が生まれ、住んでるまちが好きになると思うんです。そのお金で地域がさらに盛り上がり、寄附した側のメリットにもなる。こうした良い循環が、寄附からは生まれると思います。

**小紫** イベントに協力しようというボランティアと寄附は人と金銭という違いはあっても市を応援したいという気持ちは同じ。どちらもまちづくりの一環だと思っています。生駒市では市民の皆さんと職員がいっしょになり、まちを良くしていこうとしています。

**小椋** 「自分たちのまちの人口が減るのは仕方がない」と諦めてしまうと、まちは活気がなくなっていくと思います。私たちは塾という立場



おぐらよしのり ● 県内やベトナムなど40か所でKECゼミナールなどの塾を経営。(株)ケーイーシーでたいせつにしている「与えられるだけではなく、自分たちで考え何をするかが重要」という考えから寄附されました。



から子どもたちの学習環境を整備することで、多くの人にとって魅力的なまちになり、活気づいていくことを祈って寄附しました。

**小紫** うれしい限りです。

**小椋** 少子高齢化や自然災害など社会情勢や環境が変化し、市や国の予算だけでは解決できない課題が増えていきます。予算や人材に限られるなか、課題を解決していくには、行政だけではなく市民や企業もいっしょに汗をかかないといけない時代になりました。

**小紫** 逆に皆さんからの寄附をいただくことで私たち職員も一層気を引き締め、責任を持って業務に向き合う必要がありますね。

**小椋** 私たちの寄附がその良い例になり、まちづくりに参加してくれる人が増えたらいいですね。

**小紫** 素敵なお話ありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。

## 個々の思いに応じた寄附も可能

- ✓ 自分の財産を役立ててほしい
- ✓ 相続財産を  
長年過ごした生駒市へ寄附したい
- ✓ 子どもたちの書籍や車いすを寄附したい
- ✓ 事業者として  
寄附を通じた社会貢献をしたい など

## 2. 自分に合った方法が選べる 「寄附」でまちづくり

お金や物品など、寄附の種類や方法はさまざまあり、皆さんの思いに添った寄附の方法もあるはず。少しでも「寄附を通じたまちづくり」へ関心がある人は、まずは課税課に相談してください。

——必要に応じて税理士などの専門家による無料税務相談を案内するなど寄附のサポートをします。

▶ **寄附方法** 寄附、寄贈(物品の寄附)、相続財産寄附、遺贈など

家族や仲間と汗を流そう

# ファミリー スポーツの集い

第28回

圃スポーツ振興課(☎0743-74-1111、内線664)

🕒 10月28日(日)

📍 生駒市体育協会総合S.C.体育館  
(軽スポーツ紹介コーナーは同グラウンド)



白熱するソフトバレーボール



渾身の力で投げるドッジボール

## 🏆 競技会(ドッジボール・ソフトバレーボール)

▶ **申込み** はがきかファクス、メールに参加する競技名・種目、チーム編成、チーム名、代表者の住所・氏名・ふりがな・電話番号と参加者全員の住所・氏名・ふりがな・年齢(学年)・性別を書いて、9月25日(火)～10月12日(金)(必着)にスポーツ振興課「ファミリースポーツの集い」係(〒630-0288 東新町8-38、☎74-9100、✉ sports@city.ikoma.lg.jp)

—ファクスで申し込む場合は、電話でスポーツ振興課に受信の有無を確認してください。競技方法は参加チーム数により変更する場合があります。

### ■ドッジボール

- ▶ **とき** 9:15から
- ▶ **種目** 小学校低学年(1～3年生)男女混合、小学校高学年(4～6年生)男女混合の2種目
- ▶ **チーム編成** 1チーム10～15人(ゲームに出場するのは10人)
- ▶ **競技方法** チーム対抗戦を5分1セットマッチで行い、内野に残った人数で勝敗を決めます。

### ■ソフトバレーボール

- ▶ **とき** 12:50から
- ▶ **種目** 男女混合、女子の2種目
- ▶ **チーム編成** 1チーム4～8人で小学4年生以上

◇男女混合チーム…ゲームに出場する選手は、男子・女子

各2人で合計年齢が常に120歳以上であること  
◇女子チーム…ゲームに出場する選手4人の合計年齢が常に120歳以上であること

▶ **競技方法** 日本バレーボール協会が定めたソフトバレーボール競技規則と、この競技会の特別ルールで実施します。

## 🏠 軽スポーツ紹介(体験)コーナー

申込不要

- ▶ **とき** 10:00～15:00(受付は14:30まで。雨天中止)
- ▶ **主な種目** ペタンク、輪なげ、ストライクアウト、グラウンド・ゴルフ、ノルディックウォーキング  
—ノルディックウォーキングは、11:00からと13:30からの2回、公認インストラクターが講習を行います。



🕒



開催の有無は当日に  
市ホームページでお知らせします

軽スポーツ紹介(体験)コーナーの天候などによる開催の有無は、当日8:00以降に市ホームページでお知らせします。

平成30年度  
生駒ふるさとミュージアム  
秋季特別展

# 人の形 -祈りをかたどる-



▶とき・ところ 10月7日(日)～11月25日(日)(祝日を  
除く月曜日は休館)、10月は9:00～18:00、11月  
は9:00～17:00、生駒ふるさとミュージアム  
——最終入館は閉館30分前までです。

▶内容 人が文化を持つと  
同時期に始まっていたと  
も言われる「人の形」に対  
する信仰。人は、人知が及  
ばないことに対して神に  
祈りました。その中で、人  
の形に対してさまざまな信仰をする事例は、村境に  
置かれる大人形や節句に飾る人形など現在でも存  
在。本展示では信仰のある人の形を本市の民俗事  
例と関連づけて解説します。



厄を払う雛人形

▶費用 200円(20人以上の団体は100円、生駒歴  
史文化友の会会員は150円)  
——中学生以下や市内に住む65歳以上の人、身体  
障がい者手帳や療育手帳、精神障がい者福祉手帳  
の交付を受けている人とその介護者は無料です。

問生駒ふるさとミュージアム(☎71-7751)

## イコマニア



市民の皆さんが協働で行うイベントを  
「イコマニア」に認定。地元「いこまち」をに  
ぎわいのある楽しいまちにしましょう。

### 役行者像を巡るハイキング

▼とき・ところ 10月20日(出)

10時、宝山寺大鳥居前出発  
(受付は9時30分から)、15  
時頃菊司醸造解散

▼内容 観光ボランティアガ  
イドの案内で宝山寺、観泉  
寺を歩き、5か所の役行者像  
を巡ります。最後は菊司醸造

で試飲もします(約6㎖)。

▼定員 20人(抽選制)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ はがきに  
参加者全員の住所・氏名・当  
日連絡のとれる電話番号・年  
齢を書いて、10月3日(水)(必  
着)までに生駒市観光協会  
事務局役行者コース(〒63  
0-0288、東新町8-38、  
商工観光課内、内線328)

### アマチュア・バンドライブ

▼とき・ところ 10月6日(土)、  
11月10日(土)、17時30分～20  
時(予定)、イタリアン・レス

▼内容 奈良・大阪・京都の人

トラン「ペンギン」(鹿ノ台)

▼内容 レストランで行うア  
マチュア・バンドライブ。ワ  
ンプレートディナー付き

▼定員 各30人(当日先着順)

▼費用 1,000円

▼問合せ Torio(十人十  
色)の渡辺昇さん(☎090・  
30322987)

### ハンドメイドまるしえ はっぴーたいむ

▼とき・ところ 10月18日(木)

9時～14時、北コミュニティ  
センターISTA(スタダはばたき

▼内容 奈良・大阪・京都の人

気ハンドメイド作家が一日  
限りで集合します。癒やしや  
グルメのブースも充実。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ ハンドメイドまる  
しえはっぴーたいむ(☎77・  
6385、kyukhouse\_090  
1@yahoo.co.jp)

▼対象 旧暦に興味がある人

▼とき・ところ 10月17日(水)

▼旧暦生活に親しむ5節句  
を祝おう・重陽の節句編

▼対象 旧暦に興味がある人

▼とき・ところ 10月17日(水)

▼旧暦生活に親しむ5節句  
を祝おう・重陽の節句編

## イベント・講座



### いこまファミリア吹奏楽団 第1回ハピネスコンサート

▼とき・ところ 9月29日(出)

13時から(開場は12時40分)、  
図書会館市民ホール

▼内容 生駒市民吹奏楽団の  
いこまファミリア吹奏楽団  
による家族みんなで楽しめ  
るコンサート。曲目は「セド  
ナ序曲」「リメンバー・ミー」  
「ドラえもん」他

▼定員 300人

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ いこまファミリア

▼定員 300人

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ いこまファミリア

▼定員 300人

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ いこまファミリア

10時～12時、びよびよ鍼灸  
院(門前町)

▼内容 長寿と厄払いの菊の  
節句である重陽の節句を祝  
いましょう。菊花茶と栗菓子  
を食べながら旧暦、五節句、  
重陽の節句を勉強します。

▼定員 10人(申込順)

▼費用 500円

▼申込み・問合せ 電話で9月  
24日(月・振)から生駒旧暦生  
活を楽しむ会の日笠さん(☎  
090・1220・3233)

吹奏楽団の籟本さん(☎0  
80・5307・2522)

▼古本アワー in 南分館

▼対象 市内に住むか市内へ  
通勤・通学している人

▼とき・ところ 10月4日(木)、  
11月1日(木)、12月6日(木)、13  
時～14時、南コミュニティセ  
ンターせせらぎ

——もったいない食器市と  
併せて開催します。

▼内容 南分館で不用となっ  
た所蔵本や寄贈本などを無  
料で持ち帰れます。なくなり  
次第終了します。

▼問合せ 図書館南分館(☎  
77・0005)

### おひるねアート講座

▼対象 2か月〜1歳半の子  
どもとその保護者

▼とき・ところ ①11月6日(火)  
②12月4日(火)、13時〜14時、  
南コミュニティセンターせ  
せらぎ

▼内容 (一社)日本おひるね  
アート協会認定講師の厚地  
なおさんによる、赤ちゃんに  
背景や小物をつけて撮影す  
るアート写真講座。笑顔も泣  
き顔も成長記録として残し  
ましょう。皆さんのスマホや  
カメラで撮影します。テーマ  
は、①「紅葉」②「年賀状」③「ク  
リスマス」④「年賀状」です。  
▼必要品 カメラ、普段の赤  
ちゃんのお出かけグッズ(自前  
の衣装やおもちゃ、お菓子の  
持込可)

▼定員 各10組(抽選制)  
▼費用 各2484円



普段とは違った一瞬を切り取るう

— 兄弟姉妹で写る場合は  
一人1080円が別途必要。  
レンタル衣装は1着100  
円です。

▼申込み・問合せ 10月9日(火)  
〜14日(日)にファクスかメー  
ルに郵便番号、住所、氏名、電  
話番号、講座名、希望するテ  
ーマ(①か②)を書いて南コ  
ミュニティセンター講座受  
付係(☎77・0001、☎77・  
0022、✉minamikomi-  
info@ikomashi-sg.jp)

### クラフトバンドで作る おしゃれバッグ

▼とき・ところ 10月23日(火)、  
11月27日(火)、12月25日(火)、13  
時〜15時30分、芸術会館美楽  
来

▼内容 クラフトバンド手芸  
講師の田中靖恵さんによる  
環境に優しい色鮮やかなク  
ラフトバンド(手芸用紙バン  
ド)で、バッグを作る講座

▼必要品 はさみ、木工用ボ  
ンド、目打(マイナストライバ  
ーでも可)、洗濯ばさみ10個、  
定規(15〜20cm)

▼定員 16人(抽選制)  
▼費用 1万1900円(全3  
回分。材料費含む)



オリジナルのかばんを  
作って出かけませんか

▼申込み・問合せ 9月25日(火)  
〜30日(日)にファクスかメー  
ルに郵便番号、住所、氏名、  
電話番号、講座名を書いて  
芸術会館美楽来講座受付係  
(☎74・1101、☎74・12  
20、✉miraku-info@ikom  
ashi-sg.jp)

### 赤十字救急法講習会 日常から使える災害時支援

▼対象 市内に住むおおむね  
18歳以上の入

▼とき・ところ 10月12日(金)  
10時〜12時、たけまるホール

▼内容 赤十字奈良県支部講  
師と生駒市赤十字奉仕団に  
よるAED・毛布ガウン・担  
架を使った救護法、災害時  
にも役立つリラクゼーション法  
の講習会。非常食の試食もあ  
ります。

▼定員 30人(抽選順)  
▼申込み・問合せ 9月25日  
(火)〜10月5日(金)に電話で高  
齢施策課(内線763)

## みんなが行きたくなる ミュージアムを いっしょに考えてみませんか

吹田市立博物館学芸員の五月女賢司さんをコ  
ディネーターに迎えて、新しい発想で生駒ふるさとミ  
ュージアムの未来を考えるワークショップ「心によりそ  
うミュージアム」を開催します。

- ▶対象 中学生以上で全3回参加できる人
- ▶時間・ところ 13:30〜16:30、生駒ふるさとミ  
ュージアム
- ▶定員 24人(申込順)
- ▶費用 無料
- ▶申込み・問合せ 9月26日(水)〜10月10日(水)に電  
話かファクス、メール、直接、生駒ふるさとミ  
ュージアム(☎71-7751、☎71-7752、✉info@ikom-mus  
eum.jp)



### ワークショップのとき・内容

- 10月13日(土)  
五月女さんによる講演「世界の博物館の紹介と日  
本の博物館像」、グループワーク「みんながイメージ  
するミュージアムって？」
- 10月20日(土)  
館内見学、グループワーク「魅力的なミュージアム  
を考えよう」
- 10月28日(日)  
グループワーク「私たちが考えるミュージアム」

スタイリング トーク  
**Styling Talk**  
 ～生駒を楽しむオトナ女子会～

自分らしい暮らしをデザインするためのオトナ女子会を花王 生活者研究センターと共同で開催します。



知らず知らずにしまいこんでいる自分の夢や本音を語って、友達をつくって、新しい毎日を見つけませんか。花王製品のお土産もあります。

- ▶**対象** 概ね30～40歳代で毎日をもっと楽しく暮らしたい女性
- ▶**とき・ところ** 10月23日(火)10:00～13:20、カフェメリメロ(小瀬町)
- ▶**内容** トークセッション「似合う」暮らしを手に入れよう」、ワークショップ「私らしい毎日のつくりかた」、ランチ交流会  
 ——ワークショップは花王が慶應義塾大学と制作したカードを使って東京大学と共同開発したプログラムを今回の女子会に合わせて本市オリジナルにアレンジして実施します。

- ▶**定員** 16人(抽選制)
- ▶**費用** 1,280円
- ▶**申込み・問合せ** 市ホームページの申込フォームかメールに住所、氏名・ふりがな、電話番号、年齢、SNS利用者は種類とアカウント名を書いて、10月5日(金)までにいこまの魅力創造課(内線733、☎miryoku@city.ikoma.lg.jp)



- ◆本の持ち帰り：10月11日(木)～19日(金)
- ◆本の持ち帰り：10月11日(木)～21日(日)
- 時間は9時30分～20時(土曜・日曜日は17時まで、10月15日(月)は休室)です。
- ▼**ところ** 生駒駅前図書室
- ▼**内容** 家庭で眠っている本や雑誌を図書館に持ち寄って、欲しい人が持ち帰る催し

- ▼**注意** 冊数が分かるように持ち込んでください。
- ◆出品に該当でない本や雑誌は、生駒駅前図書室で除くことがあります。
- ◆持ち込まれた本や雑誌は返却できません。
- ▼**問合せ** 生駒駅前図書室(☎73・7611)

**はじめてのあみぐるみ講座**

- ▼**必要品** はさみ、とじ針、かぎ針6号
- ▼**定員** 10人(抽選制)
- ▼**費用** 9280円(全3回分。材料費含む)
- ▼**申込み・問合せ** 9月25日(火)～30日(日)にファクスかメール



初めてでも簡単です

**子どもと絵本を楽しむ絵本の会**

- ▼**対象** 市内に住む4歳未満の子どもとその保護者で、原則全回出席できる人
- ▼**とき** 11月～平成31年3月の毎月第2金曜日、10時～10時30分、11時～11時30分(時間は月齢で分けます)
- ▼**ところ**
  - ◆図書館(〒630-0212、辻町238、☎75・5000)
  - ◆図書館北分館(〒630-0131、上町1543、北コミュニティセンター1F、Aはばたき内、☎71・3332)
  - ◆図書館南分館(〒630-0223、小瀬町18、南コミュニティセンターせせらぎ内、☎77・0005)

1ルに郵便番号、住所、氏名、電話番号、講座名を書いて、芸術会館美楽来講座受付係(☎74・1101、☎74・1220、✉miraku-info@ikoma-shi.lg.jp)

**小さな額にステキな書**

- ▼**とき・ところ** 10月21日(日)14時30分～17時、芸術会館美楽来
- ▼**内容** 小さな額にすてきな書を描いて、マイデスクに飾ろう。
- ▼**必要品** 書道道具一式
- ▼**定員** 20人(申込順)
- ▼**費用** 500円(材料代)
- ▼**申込み・問合せ** 9月25日(火)～10月15日(月)に電話で生駒市書道協会の土井伶さん(☎74・6569)

### ファミリーアウトドア教室 秋のテント泊編

- ▼対象 子どもとその保護者
- ▼とき・ところ 10月6日(土)13時～7日(日)11時、生駒山麓公園野外活動センター
- ▼内容 ダッチオーブンを使ったアウトドアアクッキングや森の探検、星空観察をします。風の音や虫の鳴き声など、自然を感じるテント泊で、秋の夜を楽しみましょう。
- ▼定員 40人(申込順)
- ▼費用 大人7500円、中学生以下6000円、3歳未満1000円増し。食費など全て含む)
- ▼申込み・問合せ 9月25日(火)9時から電話で生駒山麓公園(☎73・8880)

### 初心者のための デッサン講座

- ▼とき・ところ 10月17日(水)31日(水)、11月7日(水)・21日(水)、12月5日(水)・19日(水)・10時～12時、芸術会館美楽来
- ▼内容 朝日カルチャーセンター講師の岡田久美子さん

による、これから絵を始めた人向けの講座

- ▼必要品 HBの鉛筆、練りゴム(消しゴムでも可)
- ▼定員 20人(抽選制)
- ▼費用 1万1000円(全6回分。材料費含む)
- ▼申込み・問合せ 9月25日(火)～30日(日)にファクスかメールに郵便番号、住所、氏名、電話番号、講座名を書いて、芸術会館美楽来講座受付係(☎74・1101、☎74・1220、✉mriaku-info@ikomashi-sg.jp)

### 図書館と帝塚山大学の 公開講座

- ▼とき・ところ 10月17日(水)10時30分～12時(受付は10時から)、図書館市民ホール
- ▼内容 帝塚山大学文学部文化創造学科教授の西山厚さん



西山厚さん

「公慶上人」江戸時代の大仏復興」。東大寺の大仏復興に挑んだ江戸時代の僧、公慶について話します。

- ▼定員 250人(申込順)
- ▼費用 無料
- ▼申込み・問合せ 同大学ホームページ「公開講座」の申込フォームに必要事項を入力するか、はがきかファクスに講座名、郵便番号、住所、氏名、ふりがな、電話番号、年齢、性別を書いて、帝塚山大学広報課公開講座係(〒631-8501、奈良市帝塚山7丁目1-1、☎0742・489192(土曜・日曜日、祝日を除く)、☎0742・4892)
- ▼内容 複数人数の申し込みはできません。受講票は開催日1週間前に送付します。

### ボランティアが朗読 耳で楽しむ本の会

- ▼とき・ところ ①10月13日(土)②11月10日(土)、14時～15時30分、図書館
- ▼内容 音訳ボランティアが次の本を朗読します。目の不自由な人や、加齢で読みにく

費用  
無料

### テレワークのプロが生駒に 田澤由利講演会

- ▶とき・ところ 10月18日(木)14:00～15:30(開場は13:30)、コミュニティセンター
- ▶内容 (株)ワイズスタッフ代表の田澤由利さんによる講演会「テレワークで日本の働き方を変える!～負けず嫌いの奈良っ娘起業物語～」
- ▶定員 100人(申込順。託児あり、要申込)
- ▶申込み・問合せ 9月25日(火)から、電話かファクスで住所、氏名、電話番号を明らかにして生駒商工会議所「田澤由利講演会」係(☎74-3515、☎74-9185)



田澤由利さん

——生駒商工会議所女性部、奈良商工会議所女性会、生駒市の共催合同セミナーです。

い人だけでなく、自分でも本が読める人の参加も歓迎します。

- ①「恋愛仮免中」(原田マハ他)／著
- ②「風の又三郎」(宮沢賢治)／著
- ③「初つばめ」(藤沢周平)／著
- ▼定員 各40人(当日先着順)
- ▼費用 無料
- ▼問合せ 図書館(☎75・5000)
- ▼必要品 筆記用具
- ▼定員 8人(抽選制)
- ▼申込み・問合せ 10月11日(木)までに市ホームページの申込フォームか市内5図書館・室のカウンターにある申込書を直接、生駒駅前図書室(☎73・7611)

### ことばたんけんクラブ in 駅前図書室

- ▼対象 市内に住むか市内へ通学している小学3～6年生

# 図書館の貸出冊数を 一人12冊に 増やします



10月2日(火)から市内の5図書館・室で貸出できる本を一人2週間で5冊から2週間で12冊に増やします。この機会にさまざまなジャンルの本に出会い、皆さんの読書生活をもっと充実させませんか。

▶注意 図書館の貸出は無料ですが、図書館利用券が必要です。持っていない人は住所、氏名が確認できるものを市内5図書館・室に持参してください。図書館利用券は市内5図書館・室で共通です。

図書館(☎75-5000)

## ふろーらむ10月の教室

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人

▼ところ 花のまちづくりセンターふろーらむ

▼申込み・問合せ はがきか電話、ファクス、メールで住所、氏名・ふりがな、日中連絡のつく電話番号、受講したい教室名を明らかにして、10月3日(水)(必着)までに花のまちづくりセンターふろーらむ「10月の教室」係(〒630-0122、真弓1丁目11-16、☎70-0187、☎70-0200、✉hanamachi@city.ikoma.lg.jp)

——結果ははがきでお知らせ

せします。キャンセル不可

### 秋の寄せ植え教室

▼とき 10月16日(火)10時〜12時

▼内容 ふろーらむナチュラルガーデン倶楽部の皆さんによる秋の花を寄せ植えする教室

▼必要品 ビニール手袋、エプロン、園芸作業に適した服装

▼定員 10人(抽選制)

▼費用 3000円

▼申し込み 10月17日(水)10時〜12時

▼内容 サニースポットの谷本由理さんによる、いちごや



オリジナルのハーバリウムが作れます

あじさいの押し花とプリザーブドやドライフラワーを使って、かわいいピンク色のハーバリウムを作るレッスン

▼定員 10人(抽選制)

▼費用 1500円

▼申し込み オリジナルのテラコッタ(素焼き鉢)を作ろう

▼とき 10月28日(日)10時〜15時 寄せ植えは12月2日(日)10時から

▼内容 生駒陶遊会の皆さんによるオリジナルのテラコッタを製作し、季節の花を寄せ植えする教室

▼必要品 昼食、飲み物

▼定員 18人(抽選制)

▼費用 1000円

▼申し込み 生駒市工芸協会 木目込み千支講習会

▼とき・ところ 11月6日(火)10時〜17時、芸術会館美楽来

▼内容 来年の千支「幸福亥」を作ります。

▼必要品 はさみ、目打、ボン

ド、ハンドタオル

▼定員 15人(抽選制)

▼費用 3700円

▼申込み・問合せ はがきか電話で住所、氏名、電話番号を明らかにして、9月25日(火)〜10月5日(金)に水谷典子さん(〒630-0021、東生駒4丁目501-23、☎75-0701)

▼定員 10人(抽選制)

▼費用 1500円

▼申し込み オリジナルのテラコッタ(素焼き鉢)を作ろう

▼とき・ところ 10月19日(金)、11月16日(金)、12月21日(金)、13時〜15時、南コミュニティセンターせせらぎ

▼内容 日本絵手紙協会公認講師の永重信江さんによる

絵手紙講座。身近な花や野菜、果物をモチーフに言葉を添えて、温かい気持ちを伝えます。

▼必要品 ティッシュ

▼定員 16人(抽選制)

——初回のモチーフは講師が準備します。

▼申し込み 16人(抽選制)

▼費用 1000円

▼申し込み・問合せ 往復はがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を書いて、9月25日(火)〜10月10日(水)(必着)に同協会の上田かつ子さん(〒630-0243、俵口町1276-1、☎74-3690)



思いのこもった絵手紙を作ろう

▼費用 4860円(全3回分)

——材料費として毎回500円が別途必要です。

▼申込み・問合せ 9月25日(火)〜30日(日)にファクスかメールに郵便番号、住所、氏名、電話番号、講座名を書いて、南コミュニティセンター講座受付係(☎77-0001、☎77-0022、✉minamikomi-info@ikomashi-sg.jp)

▼定員 15人(申込順)

▼費用 1000円

▼申し込み・問合せ 往復はがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を書いて、9月25日(火)〜10月10日(水)(必着)に同協会の上田かつ子さん(〒630-0243、俵口町1276-1、☎74-3690)

▼内容 同協会会員によるいけ花体験

▼必要品 花切りばさみ、工作ばさみ、雑巾、ゴミ袋

▼定員 15人(申込順)

▼費用 1000円

▼申し込み・問合せ 往復はがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を書いて、9月25日(火)〜10月10日(水)(必着)に同協会の上田かつ子さん(〒630-0243、俵口町1276-1、☎74-3690)

▼内容 同協会会員によるいけ花体験

▼必要品 花切りばさみ、工作ばさみ、雑巾、ゴミ袋

▼定員 15人(申込順)

▼費用 1000円

▼申し込み・問合せ 往復はがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を書いて、9月25日(火)〜10月10日(水)(必着)に同協会の上田かつ子さん(〒630-0243、俵口町1276-1、☎74-3690)



月亭八光さん

ふれあい寄席  
せせらぎ亭二人会

▼とき・ところ 12月1日(土)  
14時開演(開場は13時30分)、  
南コミュニティセンターせ  
せらぎ

— 公共交通機関を利用し  
てください。

▼内容 林家菊丸さんプロデ  
ユース第4弾。今回は月亭八  
光さんと林家菊丸さんによ  
る2席ずつの落語を楽しめ  
ます。林家愛染さんも出演し  
ます。

▼定員 60人

▼費用 1000円(全席自  
由席)

— 入場券は9月30日(日)10  
時から南コミュニティセン  
ターせせらぎ、たけまるホー  
ル、北コミュニティセンター  
ISTAはばたき、鹿ノ台ふ  
れあいホール、図書館、芸  
術会館美楽来で販売します  
(電話受付は南コミュニティ

センターせせらぎで10月7  
日(日)10時から)。

▼問合せ 南コミュニティセ  
ンターせせらぎ(☎77・00  
01)

▼とき・ところ 10月25日(木)14  
時～16時、コミュニティセ  
ンター

▼内容 中小企業診断士の高  
野浄さんによる講座『売上  
アップの実践的手法』～マー  
ケティングの鉄則を知り、行  
動すれば必ず売上は上がる  
～

▼定員 40人(申込順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 9月25日  
(火)から電話で生駒商工会議  
所(☎74・3515)

▼必要品 作業しやすい服装

▼申込み・問合せ 電話かファ  
クス、メールで住所、氏名・ふ  
りがな、日中連絡のつく電話  
番号を明らかにして、10月16  
日(火)(必着)までに花のまち  
づくりセンターふろーらむ  
「みんなで作ろう花畑」係(〒  
630-00122、真弓1丁  
目11-16、☎70・0187、  
70-02ool、hanamachi@  
city.ikoma.lg.jp)

— 当日参加も歓迎します。

▼問合せ 電話かメールで支  
援が必要な子と保護者を支  
える愛真美会(☎70・123  
8、✉jesus\_ayumikai\_love  
@yahoo.co.jp、電話は10時  
～16時30分)

▼とき・ところ 10月27日(出)  
10時～12時頃、花のまちづく  
りセンターふろーらむ

▼内容 四季を彩る花づくり  
の作業体験をみんなで行い  
ます。

▼必要品 作業しやすい服装

▼申込み・問合せ 電話かファ  
クス、メールで住所、氏名・ふ  
りがな、日中連絡のつく電話  
番号を明らかにして、10月16  
日(火)(必着)までに花のまち  
づくりセンターふろーらむ

▼とき・ところ 10月21日(日)  
10時～11時30分、コミュニ  
ティセンター

▼内容 臨床心理士の山下弥  
都里さんによる講演会とパ  
ネルディスカッション

▼定員 100人(当日先着

順)

▼費用 1000円(家族の  
場合は1500円、18歳以  
下は無料)

▼問合せ 電話かメールで支  
援が必要な子と保護者を支  
える愛真美会(☎70・123  
8、✉jesus\_ayumikai\_love  
@yahoo.co.jp、電話は10時  
～16時30分)

▼とき・ところ 10月27日(出)  
10時～12時頃、花のまちづく  
りセンターふろーらむ

▼内容 四季を彩る花づくり  
の作業体験をみんなで行い  
ます。

▼必要品 作業しやすい服装

▼申込み・問合せ 電話かファ  
クス、メールで住所、氏名・ふ  
りがな、日中連絡のつく電話  
番号を明らかにして、10月16  
日(火)(必着)までに花のまち  
づくりセンターふろーらむ

ふろーらむ  
「みんなで作ろう花畑」

▼とき・ところ 10月27日(出)  
10時～12時頃、花のまちづく  
りセンターふろーらむ

▼内容 四季を彩る花づくり  
の作業体験をみんなで行い  
ます。

▼必要品 作業しやすい服装

▼申込み・問合せ 電話かファ  
クス、メールで住所、氏名・ふ  
りがな、日中連絡のつく電話  
番号を明らかにして、10月16  
日(火)(必着)までに花のまち  
づくりセンターふろーらむ

ふろーらむ  
「みんなで作ろう花畑」

▼とき・ところ 10月27日(出)  
10時～12時頃、花のまちづく  
りセンターふろーらむ

▼内容 四季を彩る花づくり  
の作業体験をみんなで行い  
ます。

▼必要品 作業しやすい服装

▼申込み・問合せ 電話かファ  
クス、メールで住所、氏名・ふ  
りがな、日中連絡のつく電話  
番号を明らかにして、10月16  
日(火)(必着)までに花のまち  
づくりセンターふろーらむ

仮装もダンスもみんなで楽しもう

# ハロウィン ダンスイベント



- ▶とき・ところ 10月28日(日)13:00～16:00(出演  
団体数に応じて時間は前後します)、ベルテラスいこ  
まベルステージ(予定)
- ▶内容 ハロウィンらしい衣装(ワンポイントでも  
可)でダンスパフォーマンスを行う団体や個人の参  
加者を募集します(団体は自由ですが、個人は主  
催者が用意した楽曲を練習して合同で踊ります。練  
習は3回程度を予定)。
- ▶定員 団体…約25組、個人…約50人  
— いずれも抽選制です。
- ▶費用 1人100円

- ▶申込み・問合せ 9月28日(金)までに往復はがきか  
ファクス、メールに住所、氏名、年齢、性別、電話番  
号、メールアドレス、団体参加の場合は団体名、人  
数、代表者の住所・氏名・電話番号・  
メールアドレス、ダンスのジャンル、  
曲名、所要時間を書いて、生涯学習  
課「ハロウィンイベント係」(〒630-  
0288、東新町8-38、内線647、☎74-9  
100、✉l-learning@city.ikoma.lg.jp)
- この事業はIKD実行委員会が主催  
します。



## 生駒YEGウォークラリー

▼とき 11月4日(日)8時、高山サイエンスプラザ広場集合

▼コース 高山サイエンスプラザ〜北地区方面

▼定員 50組程度(一組2〜5人。申込順)

——小学生以下だけの参加はできません。参加者の代表が未成年の場合は、保護者の署名・捺印が必要でです。

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 10月1日(月)以降の9時〜17時(土曜・日曜日、祝日を除く)に印鑑を持って直接、生駒商工会議所(☎74・3515)

## スポーツ



### 10月7日(日)はスポーツ広場

家族や地域ぐるみで、誰でも気軽にスポーツが楽しめます。

▼必需品 運動のできる服装、体育館シューズ(北大和・小平尾南体育館)、ラケット(テニス・ソフトテニス・卓球に参加する人)

### スポーツ広場の日程

種目	ところ	時間
テニス	ホスHOS生駒北スポーツセンター テニスコート	10:00 ~15:00 (雨天中止)
	イモ山公園 テニスコート	
ソフトテニス	タックTAC井出山スポーツパーク テニスコート	13:30 ~15:00
卓球	生駒市体育協会 総合S.C.テニスコート	10:00 ~15:00 (指導者はいません)
バウンドテニス グラウンド ゴルフ	生駒市体育協会 滝寺S.C.武道館	
	北大和体育館 小平尾南体育館	
	むかひやま公園 体育館	

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ (一財)生駒市体育協会事務局(☎73・8822)

▼顔ヨガ☆  
HAPPY SMILE☆

▼対象 ①顔ヨガレッスンの経験者で、顔ヨガのポーズや筋肉の理解を深めたい人 ②初めて顔ヨガをする人

▼とき・ところ 10月25日(木)、11月1日(木)・15日(木)、12月6日(木)・13日(木)・20日(木)、①10時〜11時(応用)②13時〜14時(基礎)、たけまるホール

▼内容 顔の筋肉を鍛えて、見た目の若返りを目指しましょう。顔を動かして、スッキリ気持ちもハッピーに。

▼必需品 手鏡、飲み物、タオル、カメラ付き携帯電話かデジタルカメラ(受講前後の写真撮影用)、動きやすい服装

▼定員 各16人(抽選制)

▼費用 9720円(全回分)

▼申込み・問合せ 9月25日(火)〜30日(日)にファクスかメールに郵便番号、住所、氏名、電話番号、希望講座名(①か②)を書いて、たけまるホール講座受付係(☎75・0101、☎73・3700、takemaru-info@ikomashi-sg.jp)

井出山屋内温水プール  
TACきらめきの臨時休館

井出山屋内温水プールTACきらめきはメンテナンスのため、9月25日(火)〜10月2日(火)は臨時休館します。利用者の皆さんには、ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

## 自主学習グループ



Xマスの歌を唄いましょう

▼とき・ところ 10月3日(水)14時30分〜17時、図書会館(申込不要)

▼内容 「ハレルヤ」「第九」聖夜などをみんなでいっしょに混声合唱で楽しく歌います。

▼必需品 筆記用具

▼問合せ 混声合唱団ラ・セーヌの高橋白さん(☎76・8613)

いこまSDC社交ダンス

▼とき・ところ 10月8日(祝)12時30分〜16時20分、図書会館

▼内容 同会会員による成果発表と市民の皆さんが触れ

合えるダンスパーティーを開催します。

▼必需品 ダンスシューズ(要ヒールカバー)

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ いこまSDCの磯野福実さん(☎090・1149・4241)

シャンソンをご一緒に

▼とき・ところ 10月10日(水)12時30分〜14時30分、たけまるホール

▼内容 ピアニストによる指導のもとで、プロの歌手といっしょに楽しく歌いましょう。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ シヤンテ・シヤンテの加藤千賀子さん(☎0745・75・6854)

山野草ロビー展

▼とき・ところ 10月13日(土)・14日(日)、9時〜17時(14日は16時まで)、たけまるホール

▼内容 秋の山野草展示と育成相談

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ いこま山野草友の会の中谷純一さん(☎78・1829)

**古道の残る和泉砂川を歩く**

▼とき 10月18日(木)8時30分  
～15時(ＪＲ鶴橋駅近鉄乗換改札前集合)

▼内容 熊野古道を通り林昌寺古代史博物館を訪ねます。

▼必要品 弁当、飲み物、雨具、健康保険証、タオル

▼定員 15人(申込順)

▼費用 500円

▼申込み・問合せ 往復はがきに開催日、住所、氏名、年齢、電話番号、携帯電話番号を書いて、9月26日(水)～10月10日(水)にあゆみの会の新海仁司さん(〒630-0215、東菜畑2丁目712-3、☎74・6731)

**ジャズダンスは楽しい**

▼対象 ①20歳以上：14時30分～16時②4～6歳：16時～17時

▼とき・ところ 10月10日(水)14時30分～17時、図書会館

▼内容 みんなでジャズダンスを踊りましょう。男子も歓迎です。

▼必要品 タオル、飲み物、室内靴、動きやすい服装

▼定員 各15人

**木彫制作体験講習会**

▼費用 無料(申込順)

▼申込み・問合せ 電話かメールで9月26日(水)～10月9日(火)にパワフルキューートの高長仁美さん(☎080・9742・8120、hnyh.2004@softbank.ne.jp)

▼とき・ところ 10月25日(木)、11月8日(木)・22日(木)、9時～12時、図書会館

▼内容 初めての人もできる木彫制作(来年の干支)

▼必要品 手袋、彫刻刀(貸出あり)

▼定員 15人(申込順)

▼費用 1500円

▼申込み・問合せ 10月1日(月)～20日(土)に電話で生駒木彫同好会の小林徹二さん(☎78・7050)

**ストレス解消健康カラオケ**

▼とき・ところ 10月2日(火)13時～17時、東旭ヶ丘(申込不要)

▼内容 歌の好きな人が集まり童謡や民謡、懐かしい歌などを練習します。

▼費用 1000円

▼問合せ カラオケ部会、歌唱道の会の大和谷一さん(☎080・1518・0013)

**河内音頭無料講習会**

▼とき・ところ 10月10日(水)13時～14時、たけまるホール(申込不要)

▼内容 先生による指導で初心者も楽しく踊れます。

▼問合せ 河内音頭生駒榮会の井元英和さん(☎090・7499・4660)

**50歳からのストレッチ**

▼とき・ところ 10月2日(火)9時30分～11時、南コミュニティセンターせせらぎ

▼内容 姿勢がシャキッとするストレッチ。男性も歓迎します。

▼必要品 タオル、飲み物、ヨガマットかバスタオル

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ シニアストレッチ・スマイルキューートの勝部一江さん(☎080・3639・2424)

**日舞・新舞踊無料講習会**

▼とき・ところ 10月5日(金)12時～14時30分、たけまるホール(申込不要)

▼内容 初心者向けの楽しい講習会。会員も募集中です。

▼問合せ 楽踊会の田中明子さん(☎76・8559)

**健康**



**精神科医師による「物忘れ相談」**

▼対象 「物忘れがひどくなった」「物忘れがひどくなった家族を医療機関に受診させたいが、本人の抵抗が強くて困っている」など、物忘れについて相談したい高齢者やその家族(家族だけの参加もできます)

▼とき・ところ 10月9日(火)、11月13日(火)、12月11日(火)、平成31年1月8日(火)、2月12日(火)、3月12日(火)、13時30分～16時30分(1件約1時間、1日3件程度。申込順)、コミュニティセンター

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 相談日の1週間前までに電話か直接、地域包括ケア推進課(内線463)

**市立病院の院内見学ツアー**

▼とき・ところ 10月20日(土)13時30分～17時、生駒市立病院

▼内容 日頃見ることができない病院内の施設見学ツアーとAED体験講習

▼定員 10人(申込順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 9月25日(火)から電話で同院総務課の長谷川さん(☎72・1111)

**地域医療講演会**

▼とき・ところ 10月25日(木)14時～15時30分、生駒市立病院

▼内容 ハートランドしぎさん副院長の小川敦弘さんによる講演「認知症を知ろう」(順)

▼定員 100人(当日先着順)

▼費用 無料

▼問合せ 地域医療課(内線493)



小川敦弘さん

# RUN伴2018の 応援をお願いします

圃地域包括ケア推進課(内線464)

認知症になっても安心して暮らせる地域を目指し、当事者・支援者だけでなく一般の皆さんなども協力し、北海道～沖縄をタスキでつなぎ認知症の普及啓発を行うリレー「RUN伴」。本市からは、奈良市役所を目指して3つのルートを行います。オレンジ色のTシャツを着たランナーを見かけたら応援をお願いします。

▶とき・ところ 10月7日(日)9:30、市役所正面玄関出発(ルートは下表のとおり)

## 市内の走行ルート

コース名	通過ポイント
学園前ルート	消防本部(9:40)→図書会館(9:55)→東生駒地域包括支援センター(10:00)→小明町交差点(10:10)→長命荘→北コミュニティセンター I S T A はばたき
	山崎町交差点(9:40)→セブン-イレブン生駒東菜畑店(10:00)→奈良西部病院(10:10)→とりみ通り(10:15)→ならやま大通り→鹿ノ台
高の原ルート	宝山寺福祉事業団総合支援センターあずさ(9:40)→セブン-イレブン生駒壱分町店(10:00)→南コミュニティセンターせせらぎ(10:10)→南生駒駅(10:15)→国道308号線→延寿

◇通過時間は状況により変更の場合があります。



## 生駒市立病院の 院外医療講座

▼とき・ところ 10月13日(土) 12時～12時30分② 13時～15時50分③ 16時～16時50分、図書会館

### ▼内容

①③…血圧測定・お薬相談・栄養相談・AED体験講習

②同院腎臓泌尿器科部長の枝川右さんによる講演「前立腺がんの治療」ダ・ヴィンチ手術について、同院形成外科部長の中西新さんによる講演「『あざ』と『しみ』の治療」、奈良県立医科大学脳神経外科准教授の本山靖さん

による講演「脳卒中の予防と治療」、同院院長の遠藤清さんによる講演「がんの早期発見について」(講演順)

▼定員 400人(当日先着順)

▼費用 無料

▼問合せ 同院医療講座係(☎72・1111)

## 生駒市立病院の 公開医療講座

▼とき・ところ 10月19日(金) 14時～15時、生駒市立病院

▼内容 糖尿病教室として、同院看護師の鞍掛由香理さんによる講座「あなたの足は大丈夫?」足趾の変形について

「同院理学療法士の鈴木大剛さんによる講座「糖尿病の運動療法 足病変と運動について」

▼定員 50人(当日先着順)

▼費用 無料

▼問合せ 同院医療講座係(☎72・1111)

## はじめての ウォーキング講座

▼対象 市内に住み、医師から運動を止められていない人

▼とき・ところ 10月15日(月)・22日(月)、14時～16時、セラビ

▼内容 楽しくウォーキングの基礎を学びましょう。講座

は全て室内で行います。

▼定員 30人(申込順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 9月25日(火)から電話か直接、健康課(☎75・1002)

## 福祉



### 介護予防教室

▼対象 おおむね65歳以上の高齢者やその家族、介護予防に関心のある人

▼とき・ところ 10月29日(月) 11時～13時、阪奈中央こども園(俵口町)

▼内容 秋の味覚を調理して楽しみましょう。栄養満点な秋の食材を使った調理方法を紹介し、みんなで作ります。

▼必要品 エプロン、ハンカチ

▼費用 300円

▼申込み・問合せ 10月24日(水)までに電話で、生駒市阪奈中央地域包括支援センター(☎73・9448)

▼内容 料理で認知症を予防

▼対象 市内に住む65歳以上で、全回参加できる人

▼とき・ところ 10月9日(火)・16日(火)、10時30分～13時、たけまるホール調理室

▼内容 料理は脳を活性化し、認知症予防に効果的です。家でも作れるメニューをみんなで楽しく作りませんか。料理が未経験でも気軽に参加できます。

▼必要品 エプロン、三角巾

▼定員 20人(申込順)

▼費用 各300円

▼申込み・問合せ 9月25日(火)～10月3日(水)に電話か直接、地域包括ケア推進課(内線465)

10月3日(水)に電話か直接、地域包括ケア推進課(内線465)

### 介護者(家族)の会

- ▼**対象** 現在介護をしている人や介護に関心のある人
- ▼**とき・ところ** 10月9日・23日、11月13日・27日、平成31年1月22日、2月12日・26日、3月12日・26日(いずれも火曜日)、13時30分～15時30分、コミュニティセンター
- ▼**内容** 日頃の介護の悩みや不安などを話し合うサロン(申込不要)
- ▼**問合せ** 生駒市介護者(家族)の会の日野紀代子さん(☎78・7952)

### 子育て・教育



#### ぴよぴよサロン

- ▼**対象** 市内に住む生後4か月までの乳児とその保護者
- ▼**とき・ところ** 10月17日(水)、11月21日(水)、13時30分～15時、子育て支援総合センター たっち
- ▼**内容** 保護者同士の交流、保健師による体重計測・育児相談、保育士による手遊びやふれあい遊びなど

- ▼**必要品** バスタオル、おむつ、ミルクなど
- ▼**費用** 無料(申込不要)
- ▼**問合せ** 子育て支援総合センター たっち(☎73・5582)

#### もぐもぐサロン

- ▼**対象** 市内に住む生後5・6か月の乳児とその保護者
- ▼**とき・ところ** 10月24日(水) 10時～12時、北コミュニティセンター I S T A はばたき
- ▼**内容** 保護者同士の交流、保健師・栄養士の離乳食相談、保育士による手遊びやふれあい遊びなど
- ▼**必要品** 母子健康手帳、バスタオル、おむつ、ミルクなど
- ▼**費用** 無料(申込不要)
- ▼**問合せ** 子育て支援総合センター たっち(☎73・5582)

#### もこもこサロン

- ▼**対象** 市内に住む生後7～12か月の乳児とその保護者
- ▼**とき・ところ** 10月9日(火)：小平尾南児童館
- ◇11月13日(火)：北コミュニティセンター I S T A はばたき

### おむつ替えや授乳に便利 赤ちゃんの駅 を利用してください



外出中におむつ替えや授乳ができる無料の施設「赤ちゃんの駅」を市内公共施設や駅、商業施設などに設置しています。ベビーベッドやおむつ交換台などおむつ替えができる設備や、プライバシーが確保されたところでソファや椅子に座って授乳できる設備があります。気軽に利用してください。



▲赤ちゃんの駅はこのステッカーが目印

- ▶**登録施設** 市のホームページの施設マップや母子手帳アプリ「母子モ」で検索してください(2ページ参照)。——登録施設には施設入り口などに「赤ちゃんの駅ステッカー」を貼り付けています。
- ▶**問合せ** 子育て支援総合センター たっち(☎73-5582) ——赤ちゃんの駅登録施設も募集しています。詳細は問い合わせてください。

き

◇12月11日(火)：子育て支援総合センター たっち

——時間はいずれも13時30分～15時です。

- ▼**内容** 保護者同士の交流、手遊び・ふれあい遊びなど
- ▼**費用** 無料(申込不要)
- ▼**問合せ** 子育て支援総合センター たっち(☎73・5582)

### ママとベビーの おっぱい相談会

出産後、自宅に戻ってから感じる授乳の不安や心配を助産師に相談して、解決の糸口を

#### おっぱい相談会の詳細

とき	対象の赤ちゃん	申込開始日
10月17日(水)	平成30年6月～9月生	10月3日(水)
11月9日(金)	平成30年7月～10月生	10月26日(金)
12月7日(金)	平成30年8月～11月生	11月22日(木)

◇いずれも時間は10:00～11:30、申し込みは申込開始日の10:00から受け付けます。

いつしよに見つけましょう。生後1か月から参加でき、月齢が同じくらいの赤ちゃんがいるお母さんとも交流できます。

- ▼**対象** 市内に住む生後1～4か月の乳児とその母親(直接、授乳状況を確認することがありますので、参加は母親に限定しています。マッサージなどの直接的な手技は行いません)。

- ▼**ところ** セラビーいこま
- ▼**内容** 助産師による授乳相談・体重測定・交流会など
- ▼**必要品** 母子健康手帳、バスタオル、おむつや着替えなど赤ちゃんに必要なもの
- ▼**定員** 各5組(申込順)
- ▼**費用** 無料
- ▼**申込み・問合せ** 電話で健康課 マタニティコンシェルジュ(☎75・1175)

**えほんのひろば**

▼対象 市内に住むおおむね0〜3歳児とその保護者

▼とき・ところ 10月3日(水)、11月7日(水)、12月5日(水)、10時〜10時45分、子育て支援総合センターたち

▼内容 図書館司書による絵本の読み聞かせや手遊びなどを楽しみましょう。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センターたち ☎73・5582

**サンデーひろば**

▼対象 市内に住む就学前の子ども(幼稚園・保育園に通う園児も参加可)とその保護者

▼とき・ところ 10月7日(日)、11月4日(日)、12月2日(日)、9時30分〜11時30分の間で自由参加、小平尾保育園

▼内容 園庭や室内での遊び、保健師や看護師による子育て相談、保育士やボランティアによる手遊びなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センターたち ☎73・5588



園庭でのびのび遊ぼう

**平成31年度市立幼稚園入園児を募集**

2)小平尾保育園(☎77・7047)

▼入園資格 市内に住民登録をしている次の幼児

◇1年保育(5歳)：平成25年4月2日〜平成26年4月1日に生まれた幼児

◇2年保育(4歳)：平成26年4月2日〜平成27年4月1日に生まれた幼児

◇3年保育(3歳)：平成27年4月2日〜平成28年4月1日に生まれた幼児

▼保育料 保護者の所得に応じて決めます。詳しくは市ホームページをご覧ください。

▼定員 園ごとに設定します(定員を超えた場合は、抽選制。通園区域外の幼稚園にも入園可能ですが、希望する場合は申込み時に申し出てくださいます)。

▼申込み 各園、こども課や市ホームページで配布している申込書類に必要事項を書いて、10月16日(火)〜26日(金)の9時〜16時(休園日を除く)に直接、各園

——通園申込みは、今回申

込みにあわせて、申し込みは、今回申

込み時以降でも随時受け付けます。

▼問合せ 各園かこども課(内線773)

——入園の連絡や説明会は各園で行います。

**妊婦と家族のための「たちの子育てひろば」見学会**

▼対象 市内に住む初めて出産を迎える妊娠6か月以降の人とその家族(妊婦だけ、パートナードけ、家族だけの参加も可)

▼とき・ところ 10月17日(水)14時〜15時、子育て支援総合センターたち

▼内容 子育てサロン「みつきランド」ぴよぴよサロンの

参加も可)

**市立幼稚園の通園区域**

園名	通園区域
あすか野 (☎78-6292)	上町、白庭台全域、真弓全域、真弓南全域、北大和全域、あすか野全域、あすか台、上町台
生駒台 (☎74-3462)	生駒台北、生駒台南、新生駒台、松美台、小明町、南田原町、北田原町、西白庭台全域
俵口 (☎74-8831)	俵口町、東松ヶ丘、西松ヶ丘、光陽台、喜里が丘全域
桜ヶ丘 (☎74-9711)	谷田町、辻町、桜ヶ丘
生駒 (☎74-7435)	1号 山崎町、東旭ヶ丘、西旭ヶ丘、新旭ヶ丘、東新町、北新町、本町、門前町、軽井沢町、山崎新町、仲之町、元町全域 2号 市内全域
なばた (☎74-1975)	東生駒1〜4丁目、東生駒月見町、東菜畑全域、中菜畑全域、西菜畑町、菜畑町、緑ヶ丘
壱分 (☎77-6785)	壱分町、さつき台1〜2丁目、南山手台、翠光台
南 (☎76-0373)	1号 萩原町、藤尾町、西畑町、鬼取町、大門町、小倉寺町、有里町、小瀬町、青山台、乙田町、東山町、小平尾町、萩の台全域 2号 市内全域
(私立) たかやま (☎78-0161)	高山町、ひかりが丘全域、鹿畑町、鹿ノ台全域、美鹿の台

◇1号…幼稚園入園を希望する人。2号…就労などで保育を必要とする人

見学や今後の子育て期に参加できる事業を紹介します。

▼定員 30組(抽選制)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 市ホームページの申込フォームかはがきに参加者の氏名、住所、電話番号、出産予定日を書いて9月27日(木)(必着)までに子育て支援総合センター「たち見学会係」(〒630-0257、元町1丁目6-12、☎73・5582)

**「たぐりであそび」の子育て講座**

▼対象 市内に住む就学前の乳幼児とその保護者

▼とき・ところ 10月11日(木)10時〜11時、いちぶちどり保育園

▼内容 子育て世代のミニマナー講座

▼定員 15組(申込順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 9月27日(木)10時から電話かファクスで子どもの氏名・年齢、電話・ファクス番号を明らかにして、いちぶちどり保育園(☎76・2400、☎76・2401)

どならない子育てをいっしょに考えてみませんか？

▼対象 市内に住み、全日程に参加でき、平成30年10月1日現在で2歳以上の子どもの保護者

▼とき・ところ 10月30日(火)、11月6日(火)・13日(火)・20日(火)・27日(火)、12月4日(火)・11日(火)、10時～12時子育て支援総合センターたち

▼内容 子どもにしてほしい行動を効果的に分かりやすく伝える練習をします。子育て中に起こりうる場面を想定し、体験しながら学びます。

▼定員 12人(抽選制。生後4か月から託児あり、要申込)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 市ホームページの申込みフォームかはがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号、託児が必要なのは、子どもの氏名・ふりがな・生年月日を書いて、10月9日(火)(必着)までに子育て支援総合センターたち「どならない子育て練習法」係(〒630-0257、元町1丁目6-12、☎73・5582)

### 10月のし尿くみ取り予定表

▶注意 これは浄化槽のくみ取り予定表ではありません。転入、転出などで人数が変わったり、くみ取りを開始・中止したりする場合は、申請が必要です。7:00から順次くみ取ります。



☎環境保全課(内線355)

とき	1 班	2 班
1日(月)	高山町	秋津、小平尾町
2日(火)	傍示	東山町、小平尾町
3日(水)		小平尾町
4日(木)	傍示、庄田	小瀬町
5日(金)	庄田	萩の台、萩原町
6日(土)		萩原町
9日(火)		藤尾町、萩原町
10日(水)	大北	鬼取町、大門町
11日(木)	大北、久保	西畑町、鬼取町
12日(金)	久保	有里町、菜畑町、西畑町
13日(土)	宮方	有里町
15日(月)		
16日(火)	高山町	壱分町、有里町
17日(水)	芝	壱分町
18日(木)	上町、鹿畑町、北田原町	西菜畑町
19日(金)	北田原町	緑ヶ丘、東生駒、東菜畑1・2丁目、中菜畑1・2丁目
20日(土)		新旭ヶ丘、軽井沢町、西旭ヶ丘
22日(月)	南田原町	山崎町、西旭ヶ丘、東旭ヶ丘
23日(火)		山崎町、辻町
24日(水)	松美台、小明町、新生駒台	辻町、谷田町
25日(木)	桜ヶ丘	谷田町、本町元町1・2丁目
26日(金)	俵口町	東新町、仲之町
27日(土)	俵口町、東松ヶ丘	山崎新町、北新町
29日(月)	西松ヶ丘、喜里が丘	
30日(火)		北新町
31日(水)	門前町	

### 環境・エコ



もったいない食器市でリユース陶器を販売します

▼とき・ところ

◇10月4日(木)13時～15時、南コミュニティセンターせせらぎ  
◇10月18日(木)13時～15時、北コミュニティセンターIIS TAはばたき

▼内容 陶磁器製やガラス製の食器を毎月配布する「もったいない食器市」。10月はリユース陶器の販売も行います(ディスプレイコーナーは別途催分を除く)。

### お知らせ



10月14日(日)はコミュニティセンターなどが臨時休館

生駒セイセイビルが停電のため、次の施設を臨時休館します。ご理解とご協力をお願いします。

▼施設 コミュニティセンター1、男女共同参画プラザ

▼問合せ 男女共同参画プラザ(☎75・0237)

野外焼却(野焼き)は法律で禁止されています

木くず・紙くず・ビニール・草などを野外で焼却する行為(野焼き)は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律第16条の2」で禁止されています。

家庭で出た雑草、剪定した枝などは燃えるごみとして集積所に出示してください。

農業者が行う稲わらの焼却など、例外的に認められている行為もありますが、その煙で「洗濯物が干せない」「窓が開けられない」「灰が飛んでくる」「煙で気分が悪くなる」などの

苦情が寄せられていますので、風向きや時間帯など、周辺住民への配慮をお願いします。また、稲わら、もみ殻などは、田へすき込むか、堆肥としての活用をお願いします。

▼問合せ 環境保全課(内線355)

「ゆうドキッ!」放送中

奈良テレビ放送で毎週金曜日に放送している「ゆうドキッ!」。18時30分からは、県内各市の情報を紹介しています。

▼生駒市が動画放送で紹介される10月の放送日 12・19・26日

▼問合せ 広報広聴課(内線226)

# 市税コーナー

## 休日納付相談をご利用ください

市税の納付が困難で、平日に来庁できない人は、休日納付相談を利用してください(国保税の納付もできます)。

▶とき・ところ 9月30日(日)8:30~17:00、収税課

圃収税課(内線294)

大和都市計画生産緑地地区  
の変更案を縦覧します

▼とき・ところ 10月1日(月)15日(月)の執務時間、都市計画課

▼変更する区域 老分町の一部、東菜畑一丁目の一部、上町の一部、鹿畑町の一部

▼意見の提出方法・問合せ  
案に意見のある人は、住所、氏名、連絡先、案への意見の要旨とその理由を書いた文書一通を、生駒市長宛てで、10月15日(月)(必着)までに郵送か直接、都市計画課(〒630-0288、東新町8-38、内線567)

縦覧図書は市ホームページでも閲覧できます。

## 司法書士による無料家計相談会

▼対象 多重債務や収入が不安定で先が見えず、日々の家計に困っている人

▼とき・ところ 10月10日(水)、11月14日(水)、12月12日(水)、平成31年1月9日(水)、13時30分~15時30分、生駒セイセイビル

▼内容 司法書士と社会福祉協議会職員が家計を見直し、助言します。必要に応じて関係機関や貸付制度を紹介し、ます(一人1時間程度)。  
—— 秘密は固く守られます。

▼費用 無料(要予約)  
▼申込み・問合せ 電話かファクスで、くらしとしごと支援センター(☎0120-883-132、☎73-0533)

## 奈良県調停協会「無料調停相談」

▼対象 奈良県内に住み、お金や土地・建物のトラブル、交通事故、夫婦関係や遺産分割などのもめ事に悩む人

▼とき・ところ

◇10月2日(火)：奈良商工会議所(奈良市登大路町)  
◇10月5日(金)：南都銀行大宮支店(奈良市大宮町)

—— いずれも時間は10時~15時で、予約は不要です。

▼内容 民事・家事の調停委員が調停手続きの利用に関する相談に応じます。  
—— 秘密は厳守されます。訴訟や調停になっている事件の相談や法律判断を求める相談には応じません。

▼問合せ 奈良地方裁判所総務課(☎0742-88-2604)

## 年金・雇用・労務の相談

▼とき・ところ 10月6日(土)10時~16時、オークワ生駒上町店

▼内容 社会保険労務士による、年金・雇用・労務などの無料相談会  
—— 予約は不要ですが、年金手帳や年金証書などの年金加入記録が分かるものを持参するなど、相談内容は事前を考えてください。

▼問合せ 奈良県社会保険労務士会生駒・郡山支部の喜多村さん(☎25-4118)

## 生駒市みどりの基金にご協力を

この基金は、「花とみどりのわがまち助成制度」「生垣助成制度」などの事業に活用しています。

▼寄附・問合せ 電話か直接、みどり公園課(内線585)

—— みどり公園課窓口と花のまちづくりセンターふろーらむに募金箱を設置しています。

# キラリ生駒びと

このコーナーでは、本市が募集したポスターや標語の入選作品、各種大会やコンクールに市を代表して出場する市民などを紹介します。

## 市民功労・行政功労表彰 おめでと〜ございませす

2018年度全日本ユース珠算選手権大会において、第1位になられた功績を讃え、またソフトテニス競技で全国大会へ出場された功績を讃え、市民功労表彰を授与しました。  
◇金本愛夢さん

◇生嶋風香さん  
◇藤井小夏さん

監査委員として市行政の円滑な推進発展に、農家区長会会長として農業の発展に尽くされた功績を讃え行政功労表彰を授与しました。

▼問合せ 秘書企画課(内線204)



相川竹一さん



左から藤井小夏さんと生嶋風香さん



金本愛夢さん

# せいすい 生水だより



日頃からの備えが  
たいせつ!

平成30年9月号  
No.59

上下水道部ホームページは、市ホームページから「生駒市水道事業」へアクセス  
☎ 上下水道部総務課 (☎79-2800)

## 災害時の備えは

## 水の備蓄から

### 災害に備えて最低限 3日分の飲料水の備蓄を

6月の大阪北部地震の影響で、市内の一部地域では濁水が発生し、7月の西日本豪雨では被災地で約28万戸が断水しました。

きましよう。

### ■水道水の備蓄方法

- ① 清潔なふたつき容器に水道水を入れ、空気が入らないようにふたをする。
- ② 直射日光が当たらない暗い場所で保存する(保存期間は塩素の殺菌効果が持続する3日間が目安)。
- ③ 保存期間が過ぎた水は洗濯や植木の水やりに使い、新しい水道水に入れ替える。

——飲料水以外にも、多くの生活用水が必要になるので、風呂の残り湯を溜めておくことと利用できます。

### 日頃から応急給水用の 容器の準備を

断水した場合は、原則避難所などの公共施設で給水活動を行います。給水時にはふたの閉まるポリタンクなどを持参してください(飲料水袋を用意

最低限必要な  
飲料水の備蓄量

$$1人1日3ℓ \times 3日分 \times 家族の人数$$

しています  
が、数に限  
りがありま  
す。水は重  
いので、容  
器をのせる  
キャリーカ  
ートなどが  
あれば運  
びやすいで  
す。



備蓄・給水に使える  
ポリタンク

### 災害時なごはTwitterや 市ホームページから情報収集

断水や濁水が発生したときは、発生場所や給水場所開設などの情報を「Twitter」や市ホームページ、広報車でお知らせします。特に、「Twitter」はいち早く情報を入力できるため上下水道部のアカウン  
トのフォローを  
お願いします。



▲Twitter  
はこちら

### コラム 1 | 水道料金の期限内 納付にご協力を

納入期限を過ぎると、督促状が送付され、重複納付の原因にもなります。現金で支払う場合は「納入通知書(はがき)」の表面に納入期限を、口座振替の場合は「ご使用水量のお知らせ」に口座振替予定日を記載しています。事前に確認のうえ、納付、引き落としの準備をお願いします。

### コラム 2 | 安全安心な水道水を 飲んで節約しよう

生駒の水道水は500mlあたり約0.1円。市販の飲料水よりも安いので、節約になります。また、51の水質基準項目の検査に合格しているため安心です。

### コラム 3 | 水道水の おいしさを実感

生駒の水PR事業の一環として、ベルテラスいこまやいこまんどこまつりの会場で利き水体験を実施。参加者延べ553人が冷たい水道水と市販のミネラルウォーターを飲み比べた結果、約半数の人が水道水を当てることができず、生駒の水道水がミネラルウォーターに引けを取らないおいしさだと実感してもらいました。

——利き水体験の結果は、生駒市上下水道部ホームページをご覧ください。



いこまんどこまつりで  
利き水コーナーを出店



市内の農家が育てたすいかや夏野菜の品評会を開催しました。30個のすいかと84品の夏野菜が出品され、艶や大きさ、糖度などを見て順位を決定。審査員の一人は「豪雨や台風に見舞われながらも、今年も甘くておいしい生駒産のすいかができて良かった」と話していました。

8/1(水)

すいかと夏野菜のランキングが決定

奈良県農業協同組合 南生駒出張所



鳥居前駅と宝山寺駅を結ぶ「生駒ケーブル」の開業100周年を祝うセレモニーが開催されました。普段は見られない2列車同時発車や限定グッズの販売などで会場は盛況。参加した山本美桜さんは「大好きなミケ、これからもがんばって」とエールを送っていました。

7/21(土)

次の100年に向けて出発進行！

鳥居前駅



年齢・性別・障がいの有無、国籍などに関わらず参加できる「ユニバーサルキャンプ」を開催し、過去最多の100人が参加しました。夕食はダッチオープンを使ったカレー作りに挑戦。1人では難しい作業も、お互いが得意なことを生かして、おいしいカレーを完成させました。

8/17(金)

助け合いたいせつさを学んだ3日間

生駒山麓公園



「本いっぱいどきどきわくわくサマーフェスティバル」を開催しました。伝統芸能団ハナジョスによる影絵芝居やインドネシアにまつわる絵本の読み聞かせ、民族衣装の試着の他、コマ遊びなどを体験。最後は竹製のハンドベル「アングルン」で合奏し、会場にやさしい音が響きました。

7/27(金)

図書館でインドネシア文化を体験

図書館



スペイン1部リーグに所属するサッカーチーム「FCバルセロナ」の12歳以下の選手24人とコーチ7人が来日。日本にあるFCバルセロナのスクールから選抜した生徒38人と合同で練習をしました。参加者は「動きが早かった。自分も練習してうまくなりたい」と話していました。

8/22(水)

未来のエースがスペインの選手と対決

HOS 生駒北スポーツセンター



生駒市家庭教育支援チーム「たけのこ」とこども食堂「たわわ食堂」が協力し、親子向けイベント「鹿ノ台ふれ愛の場 たわわ食堂」を初開催しました。100人を超す参加者が手作りカレーや絵本の読み聞かせ、折り紙、ダンスなどを満喫。地域で過ごす夏休みを楽しみました。

7/31(水)

鹿ノ台に「こども食堂」がやって来た

鹿ノ台ふれあいホール

いごま

どんどごまつり

8月4日(土)

生駒市体育協会滝寺S.C.グラウンド他

「天気にも恵まれ、約6万2000人が訪れた「いごまどんどごまつり」。ステージプログラムや模擬店の出店など、楽しい催しが市民の皆さんによって盛り上げられました。まつりの終盤には美しい花火が夏の夜空に。熱気に包まれたままフィナーレを迎えました。」



1



3



2



5



4



11



6



①園児による「ふれあい<sup>おんど</sup>ONDO♪」先生を手本に一生懸命踊りました②お父さんの肩車でひと休み③うちわを持って笑顔でハイ、チーズ④欲しい景品は手に入ったかな⑤外で食べる揚げたての竜田揚げは格別⑥浴衣姿がお祭りの雰囲気を一層引き立てます⑦顔より大きなわたがし。店主の笑顔も素敵です⑧駅前会場でも約2万7,000人が模擬店や積み木コーナーなどを楽しみました⑨「いらっしゃいませ」とみんな笑顔でお出迎え⑩しっかり狙って輪投げに挑戦。周りで見ている子も投げた輪の行方が気になります⑩息のあった見事なダンスに拍手が起きました

## たくさんのご参加ありがとうございました。

「みんなで踊ろうふれあいの輪『わあい』」をテーマに、今年もいこまんどこまつりを開催しました。

皆さんの熱意とご理解・ご協力をいただき、無事に終えることができたことに、心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

## 協賛ありがとうございました。

いこまんどこまつりの開催にあたり、皆さんからリーフレットやうちわ、花火への協賛をいただき、よりいっそう盛り上げることができました。心からお礼申し上げます(順不同、敬称略)。

いこまんどこまつり実行委員会 会長 小紫 雅史  
どんどこまつり生駒駅前実行委員会 委員長 上武 敏一

圓いこまんどこまつり実行委員会  
(市民活動推進課内、☎74-1111、内線235)



## 花火



(株)生駒環境サービス、生駒グループホーム交流会、(株)生駒市衛生社、(有)生駒市清掃社、内村興産(株)、栄上会、(株)上武、上武建設(株)、上武建設安全協力会、キッチン・アミア、近鉄ビルサービス(株)奈良支店、(株)きんでん奈良支店、コマツカスタマーサポート(株)近畿四国カンパニー建機営業部、コマツカスタマーサポート(株)建機レンタル営業部奈良北支店、(福)どんぐり、仲野水道設備(株)、奈良信用金庫生駒支店、奈良レミコン(株)、日本キャタピラー合同会社、ひかりが丘自治会、大和信用金庫生駒支店、上笠作治

## うちわ



(株)浅沼組、(有)安達瓦店、生駒交通(株)・生交整備(株)、生駒山麓太鼓保存会、生駒市観光協会、生駒市交通対策協議会、生駒商工会議所、生駒市防犯協議会、生駒市民憲章実践推進協議会、生駒ロータリークラブ、(株)奥村組、上武建設(株)、関西メタルワーク(株)、(株)国際広報、(株)ジバ・コーポレーション、セレミューズ(株)、竹茗堂左文、(株)中村製菓、なかや小児科、奈良県農業協同組合生駒支店・北倭支店・南生駒出張所、のんき、(株)橋本組、藤井造園、(株)ペイント工房、(株)ヤマダ・エスバイエルホーム奈良支店

## リーフレット



(株)浅沼組、(株)生駒市衛生社、(有)生駒市清掃社、生駒商工会議所、生駒少年ラグビークラブ、いこまツーリスト、(株)いなもり、(株)奥村組、上武建設(株)、(株)国際広報、(株)昭文社、高山製菓(株)、(福)どんぐり、奈良県農業協同組合生駒支店・北倭支店・南生駒出張所、奈良交通(株)北大和営業所、(有)ハーブガーデンショップ、大和信用金庫生駒支店

伝統文化を職人が伝授  
茶釜の制作体験



繊細な作業に悪戦苦闘する子どもたち。茶釜制作を通じ、地場産業を学習しました。

「細かな作業、めっちゃ難しい」「目がちかちかする」  
生駒北中学校の1年生31人が茶釜作りの最終工程「糸通し」を体験。細かく削りあがった茶釜の穂に糸をかけて、オリジナルの1本を作りました。  
茶釜の国内生産量の9割以上を占める高山町。その地域にある同校では、15年以上前から茶釜職人が出前授業を行っています。「日本で見る茶釜はほとんどが高山産です」と話す、高山茶釜生産協同組合で理事長を務める、久保恭典きよつゆさん。500年以上続く伝統文化を子どもたちに伝えています。  
「自分で作ることで高山の文化を身近に感じ、育った場所を誇りに感じてほしいですね」

珍しい日本酒を揃えた創作居酒屋で  
相性抜群のミルフィーユを召し上がれ

たつた揚げプロジェクト認定店を紹介  
今月の美食

店に入ると日本酒がずらりと並ぶ棚が目を引く。入手しにくいといわれる日本各地の地酒を常時20種類以上用意。一合600円で提供している。

おすすめは海苔とチーズを8層に重ねた「海苔とチーズのミルフィーユ」。一口サイズで食べやすく、海苔の風味とチーズの塩気がお酒と絶妙に合う一品だ。表面に乗せられた明太子やわさびなどの風味が食べる人を楽しませる。お酒とおつまみに夢中になり、つつい長居したくなるお店に足を運んでみては。



居酒屋楽 -RAGU-



☎0743-71-7200  
📍谷田町808  
ナカノビル1階  
🕒平日12:00~13:00、月~土曜日  
17:00~22:00  
🚫日曜日  
🚫なし



◀ 店長の高橋さんの  
おすすめは…

「海苔とチーズの  
ミルフィーユ」  
380円(税抜)





## 防災知恵ぶくろ

災害のニュースを聞く度「我が家も準備しなくちゃ」と思うのに、つい後回しにしてしまう災害への備え。身構えず、気負わず、日常にちょっとプラスするだけの知って得する防災アイデアを紹介します。

### 6 備えて安心、多機能な風呂敷



風呂敷や大判ストールは災害時に一枚あると便利な優れモノです。寒いときは羽織物として、避難所などではカーテンのようにして仕切りや目隠しとしても利用可能。さらに、小さな子ども用のだっこ紐にもなります。貴重品など小物を包めばバッグにも様変わり。ストールが薄手であれば、マスクができない赤ちゃんの頭にかぶせるとホコリや粉塵から守れます。

#### 風呂敷だっこひもの作り方



風呂敷を半分に折って三角形を作り、両端同士を固結び(本結び)にする



できた輪に自分の頭と片腕を通し、風呂敷と体の間に下から子どもを通す



下に垂れている三角の部分自分を自分と子どもの間に引き入れて完成

#### 授乳ケープや頭の保護にも使えます

肩からかけて授乳ケープとして

新聞紙や雑誌を包み、頭を保護する頭巾に

貴重品などを入れるボディバックに



### もったいない食器市



とき	ところ
10月4日(木) 13:00~15:00	南コミュニティセンターせせらぎ
10月10日(水) 10:00~13:00	ディアーズコープ いこま
10月18日(木) 13:00~15:00	北コミュニティセンターISTAはばたき

◇食器を無料で持ち帰れます。持ち込みは、開館日の9:00~17:00です(ディアーズコープいこまだけ食器市当日の10:00~12:30)。

◇食器は包装などを外し、陶磁器製・ガラス製に分けて無人回収コンテナに入れてください。その他の材質の食器や灰皿・花瓶・土鍋は持ち込めません。

☎環境保全課(内線354)



### 3歳児歯科健診 子育て相談

☎健康課(☎75-2255)

- ▶対象 平成27年10月に生まれた幼児
- ▶とき 10月25日(木)
- ▶内容 歯科診察、歯科・育児・栄養・発達相談
- ▶注意 3歳は虫歯になりやすい時期です。子どもの歯を守るために必ず受診しましょう。

歯医者さんにお口の中を診てもらえます。終わったら、手作りのおやつが食べられるよ。



#### 他の子育て相談

子育て相談名	対象	とき	内容
① 2歳6か月児歯の相談・子育て相談	平成28年4・5月に生まれた幼児	11日(木)	身体測定、歯科・育児・栄養・発達相談
② 10か月児すくすく子育て相談	平成29年12月に生まれた乳児	26日(金)	身体測定、育児・栄養相談、手遊びの紹介

#### いずれも…

- ◇受付時間は9:30~10:30、セラピーいこまで行い、費用は無料です(申込不要)。
- ◇母子健康手帳を持参してください(②は、バスタオルも持参してください)。
- ◇①は、偶数月に開催します。



英語で寺子屋「Templish」を進める

## 檜本 英之さん

現代版の寺子屋で

日本文化を英語で伝える

かしもとひでゆき ● 長弓寺円生院で行われる寺子屋「Templish」の進行役を務める。平成27年に大阪府教育委員会が募集した英語圏の大学に就学できるレベルの高校英語教育を行う教員「Super English Teacher」として大阪府立四條畷高等学校に着任。現在は大阪成蹊短期大学観光学科講師として教鞭を取る。北大和在住。43歳。



↑ Templish  
のホームページは  
こちら

### 障

子の格子に英語が書かれたカードを並べ、順番に読み上げ、子どもたちも後に続く。これは茶道や書道などの日本文化を体験しながら、英会話を楽しむ寺子屋「Templish」のひとコマ。月に一度、長弓寺円生院で行われ、約30人の子どもたちが参加している。

プログラム中の会話や説明は英語で行われ、大学で教鞭を取っている経験を生かし、進行役を務める。活動の最後には英語で歌を歌う子どもたち。自然と英語に親しめる環境を作っている。

### 中

学生の時にビートルズの曲に感動し、洋楽にのめり込んだ。音楽を聞こえるまま歌っているうちに、英語が上手く発音できるようになった。得意を生かそうと英語教師を目指し、外国語大学へ進学。アメリカの大学で英語教育の国際資格「TESOL」も取得した。

帰国後に、自分の英語力を試したいと民間企業へ就職。世界中の人と仕事をしていると、きれいな発音や正しい文法で話す人の方がむしろ少ないことに気づいた。

「英語を身につけるには、間違

いや失敗を恐れずに話すことが大事だとやっと分かりました。教師として、子どもたちに実践がたいてつだと伝えたかったです」

教師への思いが募っていた頃、長弓寺円生院の住職が寺子屋を立ち上げるため、英語を教えられたい人を探していると聞き、すぐに連絡を取った。

「やるからには、長く続けたい。活動内容や頻度、費用、進め方などを約1年間かけて考えました」  
初めての活動は、知り合いの子どもたちを集めて焼き芋体験。英語の進行でも楽しむ子どもたちを見て、本格的に始められる手ごたえを感じた。

### 奈

良先端科学技術大学院大学の留学生ボランティアがTemplishの受付を担当。子どもたちは、英語で自分の名前を伝えることから始める。プログラム中は留学生といっしょに活動。自然とコミュニケーションが生まれ、生の英語に触れることができる。  
「もっと英語を話す場面を増やし、間違いや失敗をしてもいい雰囲気を作りたい。そのために、歌やゲームなど子どもたちが楽しみな話せる工夫を続けます」

## - 生駒むかしばなし ⑥ -

### 昭和時代まで残った生駒陣屋<sup>じんや</sup>

江戸時代、東生駒駅周辺には生駒陣屋といわれる役所がありました。この屋敷には板床の大広間と槍や刀を納めた武器倉庫などの他、敷地内には3つの井戸があったそうです。幕末に起こった一揆「矢野騒動」の後、荒れ果てたまま残りましたが、第二次世界大戦中には取り壊され、200人ほどが働く軍事工場に。戦後、近畿日本鉄道(株)が敷地の一部を買い取り、東生駒駅を作りました。

圓生涯学習課(内線646)



◇詳しくは同課窓口などで販売している昔話・伝説調査報告書「生駒むかしばなし」(1,000円)をご覧ください。

## { 編集後記 }

鹿ノ台を密着取材。延べ100人以上からお話を聞きましたが、皆さんの「ふるさとを良くしたい」という、まちへの深い愛に感動の連続です。取材にご協力いただきありがとうございます。鹿ノ台の「まちづくりDNA」がたくさんの人に届きますように。(村田)

寄附の特集を担当しました。寄附と聞くと難しく感じますが、「まちづくり」という観点ではボランティアなどと同じ。私は地域を盛り上げたいと普段からボランティアに参加しているので、今度は「ふるさと納税」でまちづくりに挑戦してみようと思いました。(泉)

地元野菜の即売会にお邪魔しました。30分で完売し、「顔見知りの方が育てた野菜には愛着が沸くんです」と仕事を休んで来た人もいほどの盛況ぶり。私も広報いこまちに愛着を感じてもらえるようにたくさん取材に出て、皆さんに顔を知ってもらうぞ。(川口)

ユニバーサルキャンプが無事終了。募集記事から関わっていたので、取材もとても楽しみでした。仲間と協力しながらキャンプを楽しむ参加者の中には、「広報紙を見て参加したよ」と言ってくれる人もいて、うれしい気持ちを抑えきれず、笑顔全開で撮影しました。(関口)

..... 広報いこまちの意見・感想は .....  
はがき・メール・ファクスで広報広聴課



① 〒630-0288 東新町8-38

② ㊚kouhouka@city.ikoma.lg.jp

③ ☎74-1105

※市ホームページでも回答できます。

## \ 消費生活 暮らしのQ&A /

### { 義援金を装った詐欺にご注意! }

**Q** 各地で大きな災害が続いているので、被災地に義援金を送りたいと思っている。ところが「義援金詐欺」というものがあることを知り不安だ。被災地に間違いなく義援金を届けるには、何に気をつければよいか。(40歳代、女性)

**A** 義援金詐欺は、公的機関や有名なボランティア団体などを装って、被災地への寄附という名目で金銭をだまし取る詐欺の一種です。「市役所職員で災害の寄附を集めていると話し、自宅を訪問する」「大手新聞社として電話をかけ、被災地支援をうたい文句に義援金を振り込ませる」「ボランティア団体を装い、街頭募金への協力を呼びかけているが、実在しない団体である」などのケースがあります。これらは人の善意につけ込んだ卑劣な行為です。相談者には、詐欺行為の被害に遭わないために次の点に注意するように伝えました。

- ① 義援金を集めるために公的機関は自宅を訪れません。
- ② 義援金を振り込む場合は、振込先がテレビや新聞などで公表されている口座番号や名義情報と同じか確認しましょう。
- ③ 街頭募金の場合は、その場で実在のボランティア団体であるかの判断は困難です。すぐに寄附することは控えた方がよいでしょう。あなたのたいせつな思いが生かされるように、寄附先の情報は自分でも調べることがたいせつです。



消費生活や多重債務の相談は、できるだけ早く  
消費生活センター(☎73-0550)へ  
月～金曜日の9:00～16:30(祝日は除く)